

底報 しまんと

SHIMANTO

団結



高知は、
大家族

No.180
2020

4

新型コロナウイルスに負けるな!

天神橋アーケード内に菜の花の写真を展示しました

～小さな幸せを感じてもらえますように～ (菜の花の言葉／小さな幸せ)



「手洗い」へのご協力をお願いします

■ドアノブや電車のつり革、いすなどさまざまなものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。**外出後**や**調理前**、**食事の前**など正しくこまめに手を洗いましょう。

正しい手の洗い方

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのばすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗いします。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かしてください。

「咳エチケット」へのご協力をお願いします

■ほかの人にうつさないために、くしゃみや咳が出るときは、次のような咳エチケットを心がけましょう。

○**マスク**を着用する ○ティッシュなどで**鼻と口を覆う**

○とっさの時は、**袖や上着の内側で覆う** ○周囲の人から**なるべく離れる**

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う



何もせずに
咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを
手でおさえる

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を
確実に覆う

2 ゴムひもを
耳にかける

3 隙間がないよう
鼻まで覆う

本誌に掲載されている今後開催を予定しているイベント・行事等については、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となる場合があります。ご了承ください。

四万十市 新型コロナウイルス 感染症に関する情報

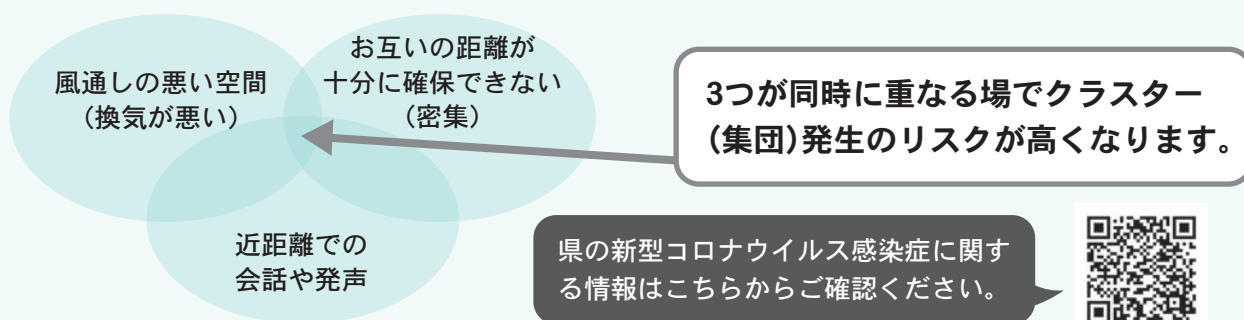
市では、市民の皆さまの安心・安全のため2月28日に「四万十市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、感染予防対策を3月から実施してきました。市民の皆さまには、小中学校の臨時休校や施設等の休館、市主催行事等の中止・延期など急な対応にもかかわらず、ご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

今後の対策についても、国・県の方針等を見極めながら改めてお知らせします。ご迷惑をおかけしますが、引き続きご協力をお願いします。

◆新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスク着用を含む咳エチケット」です。新型コロナウイルスの感染経路は、感染した人の咳やくしゃみのしぶき（飛沫）に含まれるウイルスを吸い込むことによる飛沫感染と、ウイルスが付着した手で目・口・鼻を触ることなどによる接触感染があります。

まずは、石けんによる丁寧な手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒などを行い、できる限り混雑した場所を避けてください。十分な睡眠をとることも重要です。

また、換気の悪い屋内でお互いの距離が十分に確保できない状況で一定時間を過ごすときはご注意ください。



◆新型コロナウイルス感染症に関する相談・問い合わせ

○発熱、咳など体の健康、予防、医療機関の受診に関すること

「新型コロナウイルス健康相談センター」

☎088(823)9300 9時から21時(平日・土・日・祝日) FAX 088(873)9941

※上記以外の時間帯で緊急に医療機関での対応を要すると見込まれる人

☎088(823)1111(高知県庁代表)

○新型コロナウイルスに感染した人やそのご家族等のメンタルヘルス相談に関すること

「県立精神保健福祉センター」 ☎088(821)4966 8時30分から17時15分(平日)

○その他の相談に関すること

「新型コロナウイルス問い合わせ窓口(高知県新型コロナウイルス感染症対策本部)」

☎088(823)9024 8時30分から21時(平日) FAX 088(823)9253

※必要に応じ県庁内の関係課へ取り次ぐなど、県民の困りごと解決に対応しています。

◆【事業者向け】新型コロナウイルスに関する支援

○金融支援(資金繰り)、雇用に係る助成金など

新型コロナウイルス感染症に関する事業者への支援として、「無利子・無担保融資」や「セーフティーネット保証」、「県制度融資」などの資金繰り支援に関する、また「雇用調整助成金(特例措置)」、「小学校等の臨時休業に伴う支援」などを、市公式ホームページにてお知らせしています。

「経営相談窓口」

中村商工会議所 ☎(34)4333 8時30分から17時15分(平日)

高知県信用保証協会幡多支所 ☎(34)3164 9時から17時(平日)

(県)商工労働部経営支援課 ☎088(823)9695 8時30分から17時15分(平日・土・日・祝日)

「特別労働相談窓口」(事業主・労働者の皆さま)

高知県労働局 雇用環境・均等室 ☎088(885)6041 8時30分から17時(平日)

市HPは
こちらから



【問い合わせ先】健康推進課 地域保健係 ☎(34)1823 FAX(34)0567

Shimanto + Terrace

はれのば

四万十市中心市街地にぎわい拠点施設

「Shimanto+Terrace はれのば」4月10日グランドオープン



天神橋商店街内旧土曜銀行跡地に新たなにぎわいの拠点としてカフェ・飲食テナント・公共スペースのある一体型施設が誕生します。この施設がまちのシンボルになり、皆さまが集まる、たくさんの笑顔がある、そんな場所を目指します。皆さまのお越しをお待ちしています。

【問い合わせ先】

四万十にぎわい商店(株) ☎090-8697-0119(右城)
(市)観光商工課 商工・雇用対策係 ☎(34)1126



2020年4月20日

四万十ひろば カヌー館オートキャンプ場グランドオープン!!



「(株)PICAリゾート」のプロデュースにより、西土佐用井地区の四万十ひろばが大きくリニューアルされ、オートキャンプ場が4月20日(月)にグランドオープンします。

清流四万十川の風と絶景を肌で感じながら、カヌーやラフティングなどのアクティビティが楽しめる、夜は旧環境庁が「星空の街」に認定した満天の星空、地元食材が味わえるバーベキューなど、自然の恵みを存分に堪能できる「四万十ひろば・カヌー館オートキャンプ場」へぜひお越しください。



【問い合わせ先】

(本庁)観光商工課 観光係 ☎(34)1783
(総合支所)産業建設課 産業振興係 ☎(52)1113

四万十市総合計画審議会より
答申をいただきました

市では、平成27年度から令和6年度までの10年間の計画期間として、市の目指すべき将来像を掲げ、その実現に向けた政策・施策を位置付けた四万十市総合計画を策定し、市政推進を図っています。

令和元年度は、計画期間の中間年に当たり前半5年間の前期基本計画の取り組み状況を踏まえ、後半5年間の計画となる後期基本計画を策定するため、四万十市総合計画審議会に対し、昨年11月に計画案について諮問を行い、審議を行っていただきました。

審議会では、有識者や各種団体の代表者に一般公募の市民の方を加えた31人の委員の皆さまに審議を重ねていただき、その結果を3月3日に市長に答申いただきました。

答申式では、佐伯達雄会長より「審議会での取りまとめた意見が活かされたまちづくりが進むなかで、たくさんの笑顔が集まり、全国に誇れるまちとなるように計画に基づき市政推進を図っていただきたい。」などとして、市長へ答申書が手渡されました。



日本体育大学「スポーツ等連携事業」

本市と日本体育大学間で締結した「体育・スポーツ振興に関する連携協定」に基づき、健康づくりやスポーツ振興等を目的に次の事業を開催しました。

■三矢八千代フィットネス教室(2月9日)

日本エアロビクス界第一人者である三矢八千代先生らによる教室には、市内外から幅広い年齢層の118人が参加しました。教室では、家庭でもできる軽運動を実践していただき、参加者も心地よい汗を流しました。



■日本体育大学男子柔道部合宿(2月26日～3月1日)

市立武道館で開催された歓迎セレモニーでは、本市を代表して金納副市長が「海・山・川の自然残る四万十市で思う存分練習して日本一を目指してください。」とあいさつし、日体大柔道部藤原キャプテンが、合宿にあたってのお礼と抱負を述べられました。合宿期間中は、市内外の学生等も練習に参加するなどの交流も図られ、有意義な合宿となりました。

合宿にあたり、お米等の物品を提供いただきました。ありがとうございました。
(物品提供者／上岡久子さま 大橋幸生さま 日本体育大学関係者さま)



■バズーカ岡田先生講演会(2月28日)

バズーカ岡田先生は、日本体育大学の准教授を務める傍らで、日本オリンピック委員会強化スタッフ(柔道)や柔道全日本男子チーム体力強化部長等、数々の役職をお持ちです。

講演会には、市内外から60名程が参加し、これまでの日本柔道のオリンピックに関する貴重なエピソードのほか、身体づくりに関するお話をしていただきました。



東京2020オリンピック聖火リレー開催

4月20日(月)に、本市において聖火リレーが開催されます。開催当日は下記のとおり交通規制が実施されますので、ご理解とご協力をお願いします。走行ルートについては、広報2月号3ページをご覧ください。

■デイルート(市街地)【走行ランナー13名】

ホテルサンリバー四万十前 15時13分スタート⇒四万十川橋(赤鉄橋)西詰 15時57分ゴール

ミニセレブレーション(歓迎イベント・市長あいさつ等) 15時15分ごろ(市役所本庁駐車場)

交通規制時間 14時30分～16時10分(時差解除) ※上下線とも完全通行止め

※当日は、ミニセレブレーションが開催されるため、市役所駐車場(南半分)は聖火リレーが終了するまで駐車禁止とします。臨時駐車場として旧四国銀行跡地(マルナカ中村一條店前)とJT跡地(中村東町)を用意しています。

■特殊区間【走行ランナー3名】

佐田沈下橋左岸 16時30分スタート⇒佐田沈下橋左岸 16時38分ゴール

交通規制時間 16時～17時 ※右岸左岸とも完全通行止め

■東京オリンピックコーナーの開設

東京1964聖火リレー高知県ルート(の)の聖火リレーで、実際に使用されたトーチやユニフォーム、写真、ポスター等を市内在住の方々からお預かりし、市役所玄関ロビーに4月24日(金)まで展示しています。

市役所にお越しの際は、ぜひご覧になってください。

【問い合わせ先】(市)生涯学習課 スポーツ振興係 ☎(34)2071

U・Iターン歓迎!

都市圏等での経験を活かし
四万十市を盛り上げていきませんか?

高知県・四万十市誘致企業 ソウルドアウト株式会社～会社説明会・面接会～

ソウルドアウト株式会社(本社:東京都)は、日本全国の中小・ベンチャー企業に対してデジタルマーケティング支援を展開しており、本年1月「デジタルオペレーションセンター四万十」を操業しました。

同センターでは、現在11名の地元スタッフが活躍しており、さらなる業務拡大にむけスタッフの追加募集が実施されます。

次のとおり会社説明会・面接会が行われますので、ぜひご応募ください。



会社概要

■所在地 中村電気ビル本館6階(中村大橋通6丁目9-21)

■業務内容

- ・インターネット広告掲載を行うための各種オペレーション業務(広告設定、配信調整、報告書作成等)
- ・WEB広告デザインのアシスタント業務(インターネット広告のバナー制作等)

会社説明会・面接会

開催日	5月14日(木)・15日(金)	5月16日(土)
会場	ハローワーク四万十 (右山五月町3-12)	デジタルオペレーションセンター四万十 (中村大橋通6丁目9-21 中村電気ビル本館6階)
当日予定	・会社説明会 11時～12時	・面接会 13時～16時30分

※面接会参加希望者は、応募フォームよりご応募いただき、ハローワーク発行の紹介状、履歴書、職務経歴書をお持ちください。
※求人内容は、ハローワーク四万十でご確認ください。

【応募フォーム】<https://forms.gle/PcwLWx5CVjTqVdX5A>



【会社説明会等に関する問い合わせ先】

ソウルドアウト株式会社(担当:池上^{いけがみ}) ☎050(1749)8008

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3 NBF小川町ビルディング5階

【企業誘致に関する問い合わせ先】(市)観光商工課 商工・雇用対策係 ☎(34)1126

コンビニ等による支払いが開始されます

令和2年度分より、市税等が全国のコンビニエンスストア(セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート他)やスマートフォンのアプリ(支払秘書、PayPay、LINE Pay)を利用して納付できるようになります。金融機関等での窓口納付が難しい方でも手数料無料でご利用できます。

■納付できる市税等

市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料、保育所給食費、上下水道料

■取り扱いできない納付書

- コンビニエンスストア取扱期限を過ぎたもの
- 納付書一枚あたりの金額が30万円を超えるもの
- バーコード印字がない、または読み取れないもの
- 金額が訂正されているもの

※納付書の様式が変わります。納付書はつづられていませので、よくお確かめのうえ、納付してください。

【問い合わせ先】(本庁)収納対策課 ☎(35)5552 (総合支所)西土佐住民分室 ☎(52)1112

文化複合施設整備事業

市では、老朽化が著しく建て替えが必要な3つの公共施設(文化センター、中央公民館、働く婦人の家)を統合して、新しく文化複合施設を整備する計画をしています。

令和元年度は、「基本設計」と「管理運営基本計画」の策定にあたり、基本設計では、3回の市民ワークショップと市民説明会・市民座談会・市民公聴会を開催し、管理運営基本計画においても、3回の市民ワークショップとパブリックコメントを実施し、皆さんからご意見やご要望をいただきました。それらのご意見等を踏まえ、学識経験者や市民団体等の代表者で構成する「四万十市文化複合施設整備検討委員会」で5回にわたり協議を行いました。

文化複合施設整備検討委員会から提言書が提出されました

3月5日、令和元年度の四万十市文化複合施設整備検討委員会での検討結果をとりまとめた「四万十市文化複合施設(仮称)整備に関する提言書」が、岡村健志委員長と谷田洋子副委員長より市長に提出されました。

この提言書には、近接する公園の有効活用等、周辺環境を踏まえた整備や取り組みにより、施設周辺の盛り上がりとともに発展していく文化複合施設を目指すよう、基本設計に関し6項目、管理運営基本計画に関し5項目の提言があり、快適で四万十市らしい特徴のあるホールとすることや、さまざまな交流や日常利用の拠点施設となるよう、多目的に利用できる利便性の高い部屋とすること、皆で使うために何をすればよいか考える、そういう主体のある施設となるよう取り組んでいくこと等の提言がありました。

市では、この提言書の内容を踏まえ、今後の設計や計画を進めていきます。



四万十市文化複合施設(仮称)基本設計・管理運営基本計画を策定しました

市民ワークショップ等でいただいたご意見や整備検討委員会での協議結果を踏まえ、建物の配置・平面計画・空間構成・デザイン、建築設備など施設整備の概要を示す「四万十市文化複合施設(仮称)基本設計」及び開館後の運営や開館準備について、事業や運営、市民参加の方向性などを示す「四万十市文化複合施設(仮称)管理運営基本計画」を策定しました。

基本設計の内容やイメージ動画、管理運営基本計画の内容は、市公式ホームページ(<http://www.city.shimanto.lg.jp/gyosei/composite/index.html?2019>)に掲載していますので、ぜひご覧ください。

令和2年度は、さらに詳細な「実施設計」・「管理運営実施計画」の策定に取り組んでいきます。

市民の皆さんのご意見をお聞きしながら進めていきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

●今後のスケジュール

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
施設整備	実施設計 5月～ 中央公民館、 働く婦人の家等解体	施工者選定	工事	竣工 習熟訓練	開館
運営計画 開館準備	管理運営 実施計画	開館準備			

※5月から、中央公民館・働く婦人の家等の解体工事に着手します。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】

(市)企画広報課 文化複合施設整備推進室(本庁6階) ☎(34) 1501

※市役所本庁6階に移転しました。電話番号等に変更はありません。

今年もやったよ!

四万十の食で地域を盛り上げ隊 ～具同小プロジェクト～

市立具同小学校では、総合学習の一環として、例年、5年生が地域の田を借りて米栽培体験を行っています。昨年から、市が推進する「しまんと100年。40010日(よんまんじゅうにち)PROJECT」の第1弾商品「しまんと農法米」と同じ栽培方式で取り組んでいます。昨年の5年生が、地元入田の集落営農組織「入田村」の皆さん、県など関係機関の協力のもと、「四万十の食で地域を盛り上げ隊～具同小プロジェクト～」を立ち上げました。この活動を受け継いだ今年の5年生が、今回はさらに、お米を原料とした加工品づくりにも取り組みました。

【5月】



県職員の「お米の話」、市職員の「40010日PROJECTの話」。真剣に耳を傾けています。



学校で苗床を作り、田植えまでの間は、みんなでお世話しました。

【6月】



田植の前のあとづけ



田植え

【10月】



いよいよ収穫！入田村の皆さんにご協力いただきました。



【11月】



収穫したお米をどう使うか、話し合いました。
テーマは「地産地消」です。

【12月】



お米を使った加工品を作るため、(株)LLPしまんとの社員の話を聞きました。その後、学年の話し合いで「地産地消」をしていきたいという思いが、(株)LLPしまんとと一緒にだったので今年は具同米と新たにかりんとうを作ることになりました！



【1月】



収穫したお米は地元の精米所で精米しました。



ついに完成！
「具同米」と「かりんとう」

【2月】



自分たちで販売。
大盛況でした。



かりんとういかがですか～？



地域に笑顔を増やして地域を盛り上げたいという思いから、校区内のお年寄りに配布しました。



10年後も四万十川がきれいであってほしいという願いを込めて売上の一部を四万十川清流保全基金に寄付しました。

●しまんと100年。40010日(よんまんじゅうにち)PROJECTとは？

四万十川が100年後も清流であってほしいという願いを込め、四万十川にとってよりよい環境づくりを目指す取組です。

詳しくは市公式ホームページ(<http://www.city.shimanto.lg.jp/40010project>)をご覧ください。

●しまんと農法米とは？

40010日PROJECTの第1弾商品。田んぼから四万十川へ濁水が流れないよう水を薄く張って田んぼをならし、県内の一般的な栽培手法に比べて農薬を5割以下に抑える、川にも、生き物にも優しい栽培方法です。なお、売上の一部は四万十川清流保全基金に寄付されます。

しまんと
100年
40010日
PROJECT

【子どもたちの感想】

農家の人たちがだんだん減っていることは知らなかったけど、総合の活動を通して初めて知ることができました。四万十市に住んでいる農家さんにありがたさを感じ、これからも、お米などを感謝して食べたいです。

米作り活動をしてきて、とても大変でしたが、販売や配布などをしたことで、活動前より地域の方の笑顔が増えたんじゃないかなと思います。お米やかりんとうを「おいしい!」と言ってくれる人がたくさんいて、うれしかったです。

総合で一番心に残っているのは、農業体験です。田植えや稲刈りの時は、田んぼのほんの一部で作業しただけでも時間がかかり、とても大変でした。農業の大変さを学ぶとともに、農家さんのありがたみが分かりました。少人数で農家を営んでいるということは普通の仕事の何倍、何十倍もあると思いました。

総合の活動をする前は、お米のことや農家のことについてあまり考えることはなかったけど、活動していく中で、農業の現状を知り、よくしていきたいと思うようになりました。

具同小5年生が
考えた今年の
イメージキャラクター
「かりこめちゃん」



【おわりに】

わたしたちが作ったお米を使い、地域を盛り上げるための活動『具同小プロジェクト』として、自分たちに何ができるかを考えました。今年は、昨年の活動に加えて、地元企業の協力のおかげで、栽培したお米を米粉にして作った「かりんとう」を販売しました。地元の野菜も使って作ったので、皆さんに、地域のお米の良さや野菜の良さを伝えることができたと思います。

この活動を通して、農業の良さや大変さをたくさんの人に知ってもらい、もっと地域を盛り上げていきたいです。活動のことを次の5年生にも伝えていき、この活動を受け継いでほしいと考えています。

(具同小学校5年生一同)

【問い合わせ先】(市)農林水産課 農業振興係 ☎(34) 1117 FAX(34) 0478
市立具同小学校 ☎(37) 3249 FAX(31) 1050

第15回四万十市スポーツ賞

市のスポーツ普及振興に顕著な功績をあげた方、各種スポーツ大会において優秀な成績をおさめた方で、第15回四万十市スポーツ賞を受賞された皆さまをご紹介します。

優秀賞(個人)

氏名	種目	所属等	氏名	種目	所属等
坂本 有弥	カヌー	中村高等学校西土佐分校	山岡 令於	陸上	市立中村中学校
高橋 勇成	カヌー	中村高等学校西土佐分校	白木 ひなの	陸上	市立中村中学校
横山 鉄心	カヌー	中村高等学校西土佐分校	福田 琴子	水泳	県立中村中学校 ISC
久保田 陽月	水泳	中村高等学校 ISC	中屋 天晴	水泳	県立中村中学校 ISC
小笠原 健斗	ソフトテニス	東中筋中学校	野村 聖蓮	柔道	県立中村中学校
福見 竜也	ソフトテニス	東中筋中学校	山崎 由依	柔道	県立中村中学校
新谷 友徠	ソフトテニス	東中筋中学校	北村 和良	相撲	東山小学校 相撲道場中村
佐竹 俐美	ソフトテニス	東中筋中学校	倉松 臣	相撲	東山小学校 相撲道場中村
長者 日和	ソフトテニス	東中筋中学校	伊尾 琳花	水泳	中村南小学校 ISC
走川 桜空	ソフトテニス	東中筋中学校	澤田 夏彩子	水泳	中村小学校 simi's
下村 莉未	ソフトテニス	東中筋中学校	西村 沙恭	水泳	具同小学校 simi's
千谷 陽優	陸上	市立中村中学校	加用 心桜	ソフトテニス	下田小学校
山崎 咲和	陸上	市立中村中学校	山本 優花	ソフトテニス	下田小学校
江口 誠悟	陸上	市立中村中学校			

優秀賞(団体)

団体名	代表者・主将	人数
東中筋中学校男子ソフトテニス部	河人 旦	10人
東中筋中学校女子ソフトテニス部	赤松 こもも	14人
市立中村中学校女子陸上部	山崎 咲和	19人
市立中村中学校男子駅伝部	有光 勇太	9人
中村ジュニアアスリートクラブ男子	宮崎 月杜	4人
中村ジュニアアスリートクラブ女子	有光 菜穂子	4人

特別賞(個人)

氏名	種目	所属等
岡本 友章	ソフトボール	(公財)高知県スポーツ振興財団
山本 翔太	パワーリフティング	大方高等学校定時制勤務



※表彰式は新型コロナウイルスの感染防止のため中止となりました。

令和2年度当初予算 総額367億円

人が輝き、夢が生まれる 悠久と躍動のまち 四万十市

■概要

令和2年度当初予算は、総合計画に掲げる市の将来像である「人が輝き、夢が生まれる 悠久と躍動のまち 四万十市」の実現に向けて事業を厳選し、予算編成を行いました。

一般会計においては、前年度比11・2%の増額、特別会計では9・9%の減額、企業会計では67・8%の増額となり、各会計間の重複額を除いた合計は10・0%の増額となりました。地震津波対策を引き続き着実に実行するほか、文化複合施設整備事業や相ノ沢川総合内水対策事業などの大型事業を推進する予算を計上したことにより増加しています。

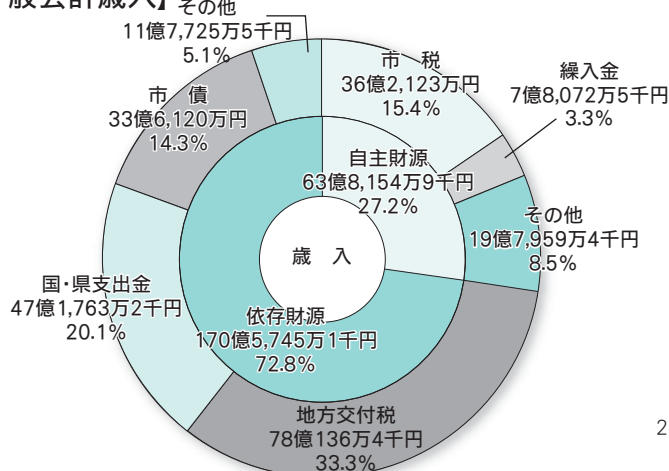
予算規模は、一般会計で234億3,900万円、特別会計（11会計）で104億4,703万円、企業会計（3会計）で51億4,821万円、各会計間の重複を控除した総額は366億5,976万円となります。

区 分	令和2年度 予 算 額	伸率 (%)
一 般 会 計	234億3,900万円	11.2
特 別 会 計（11会計）	104億4,703万円	△9.9
国民健康保険事業勘定	40億8,184万円	2.5
国民健康保険診療施設勘定	4億 621万円	21.2
奥屋内へき地出張診療所	493万円	10.2
後期高齢者医療と畜場	5億3,781万円	2.2
幡多公設地方卸売市場事業	3億 739万円	27.4
住宅新築資金等貸付事業	136万円	△47.8
鉄道経営助成基金	55万円	△0.2
幡多中央介護認定審査会	10億7,074万円	23.0
介護保険保険事業勘定	811万円	2.2
園芸作物価格安定事業	40億1,202万円	0.3
園芸作物価格安定事業	1,607万円	23.0
企 業 会 計（3会計）	51億4,821万円	67.8
水 道 事 業	16億4,415万円	77.6
下 水 道 事 業	13億5,048万円	皆増
病 院 事 業	21億5,358万円	0.6
合計（各会計間の重複額除く）	366億5,976万円	10.0

■一般会計

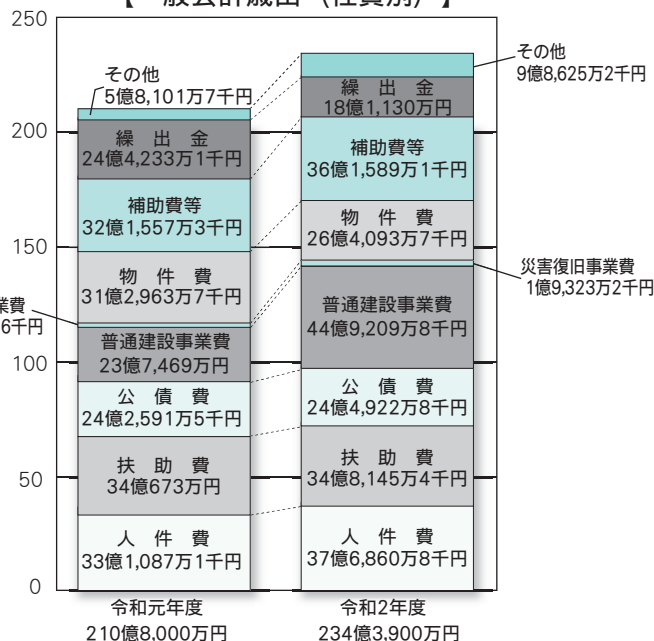
次のグラフは一般会計の歳入歳出予算の状況をまとめたものです。

【一般会計歳入】

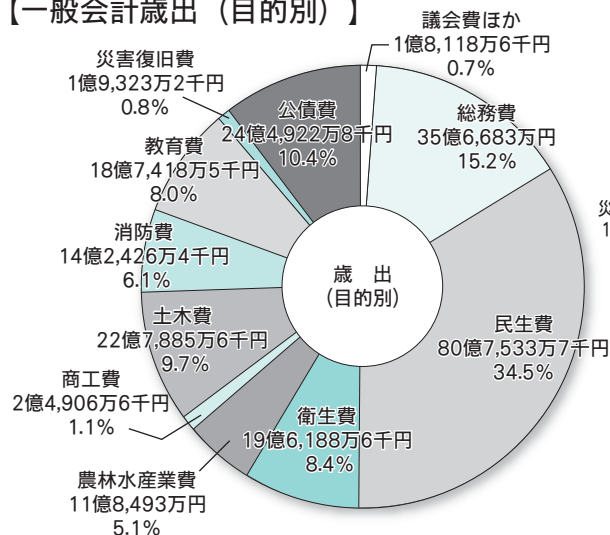


歳入の性質別では、義務的経費である人件費、扶助費、公債費の合計は、前年度比6・1%の増額となっています。普通建設事業費は前年度比89・2%の増額となっています。相ノ沢川総合内水対策事業、中村西中学校大規模改修事業などが本格化することに加え、防災行政無線戸別受信機設置事業などを実施することによる増加です。

【一般会計歳出（性質別）】



【一般会計歳出（目的別）】



■主要事業など

総合計画に掲げる次の6つの基本目標について、主な事業や新規の事業とその予算額を掲載します。

※新は本年度新規の事業

自然と共生した安心で快適なまちづくり

新 防災行政無線戸別受信機整備

【3億6189万8千円】
防災情報伝達手段の強化を図るため、情報入手が困難な世帯に戸別受信機を整備します。

地震津波対策【6億58万5千円】

非常用食糧の備蓄、指定避難所の環境整備事業などを行います。

住宅等耐震対策【1億165万円】

住宅の耐震診断・設計・改修補助を行います。また、県の指定する緊急輸送道路等避難路の沿道建築物に対する耐震補助を行います。

相ノ沢川総合内水対策

【4億7270万1千円】

相ノ沢川、楠島川沿川の内水対策として、本年度は楠島排水施設にかかる機械設備整備などを行います。

新 河川緊急自然災害防止対策・浚渫推進

【2691万4千円】

集中豪雨等による河川災害の発生予防、被害拡大防止対策として、河川の護岸整備や浚渫作業を行います。

にぎわいと住みやすさのあるまちづくり

文化複合施設整備推進

【6億335万9千円】
文化センターと中央公民館などを統合し

た施設の整備にあたり、本年度は実施設計業務や中央公民館と働く婦人の家の解体などを行います。

公共交通の維持【1億8734万4千円】

土佐くろしお鉄道線に対する経営助成を行います。また、路線運行バス運営費補助および車両購入補助・デマンド交通運行などを継続するとともに、中村まちバスの運行エリアを拡大し、利便性の向上を図ります。

道路整備【8億7481万円】

市街地・中山間地域の道路整備を引き続き実施するとともに、橋梁の点検や修繕を含めた防災減災対策にも取り組みます。

新 情報通信基盤整備【7398万6千円】

下田地区に光ブロードバンド環境を整備します。

地域資源を活かした産業の力みなぎるまちづくり

産業振興推進総合支援【600万円】

商品の生産段階から販売段階までの取組や観光産業の振興に資する取組を総合的に支援します。

新たな森林経営管理システム

【1億5887万8千円】

未整備森林の把握調査のほか森林施業を開始するとともに、担い手育成・確保対策の充実を図ります。

ぶしゅかん普及推進【423万6千円】

ぶしゅかんの収穫量の増加を図るために苗代、防護柵設置等の補助を行います。また、PR活動を行い、販売促進を図ります。

栗暮 project【275万9千円】

橘地区で行う栗の平場栽培の実証、水田転換による平地への園地拡大、苗木の購入補助など栗の産地再生を図ります。

豊かな心と学びを育むまちづくり

中村西中学校大規模改造

【3億4703万7千円】

安心・安全な教育環境の整備を図るため、本年度は仮設校舎整備や校舎本体工事のほか、体育館の実施設設計業務を行います。

学校支援地域本部【289万4千円】

学校と地域をつなぐコーディネーターを配置し、外部人材の協力を得て、学校・家庭・地域が連携して地域ぐるみで子どもを育む取組を行います。

教育用パソコン運用【799万2千円】

教育におけるICTを基盤とした先端技術等の効果的な活用を図るため、1人1台パソコン整備に向けて順次導入します。

新 スクールミールひがしやま改修

【7290万6千円】

老朽化が著しい厨房施設を改修し、安心・安全な給食体制の維持確保を図ります。

スポーツキャンプ等誘致【216万9千円】

スポーツ合宿を受け入れることで交流人口を拡大させ、また交流することでスポーツの振興、競技力の向上を図ります。

健やかで笑顔のある支えあいのまちづくり

ファミリーサポートセンター【831万円】

働きながら子育てできる環境を整備し、地域の支えあいによる子育て支援を目的に、依頼会員と援助会員のマッチングなどを行います。

新 あおぎ保育所増築【3881万9千円】

公立での0歳児保育の受け入れ体制を整備し、待機児童解消に取り組みます。

新 コミュニティソーシャルワーカー配置

【644万2千円】

地域での生活課題の解決に向けて地域と関係機関をつなげ、地域住民自ら解決する取組に助言・調整する人材を委託事業により配置します。

健康・福祉地域推進事業

【2814万8千円】

住み慣れた地域でいつまでも元気に安心して暮らすことができることを目指し、地域での健康づくりの取組を推進するとともに、高齢者等の見守り活動など、地域の連携強化を図ります。

歯科口腔事業【165万4千円】

30歳から70歳までの節目年齢の方を対象にした成人歯科健診や保育所、小学校においてむし歯予防を実施するフッ化物洗口、妊婦の健康保持・増進を目的とした妊婦歯科健診を行います。

新 産婦健康診査【157万4千円】

産後うつ等の予防や虐待予防を図るため、出産後間もない時期の産婦に対し健診を実施して支援を強化します。

協働で築く地域力のあるまちづくり

移住対策【2981万1千円】

人口減少に歯止めをかけるため、移住相談、移住後のフォロー、定住支援などのきめ細かな対応ができるよう引き続き移住対策を推進します。

また、移住希望者へ提供する住宅の改修費用の補助を行います。

地域おこし協力隊【3055万1千円】

新たに中心市街地にも配置し、中村地域に4名、西土佐地域に5名を雇用し、地域の活性化を支援します。

南海トラフ地震への備えを進めるために

第2回「東海地震と南海地震」

四万十市地震津波防災アドバイザー 都司嘉宣

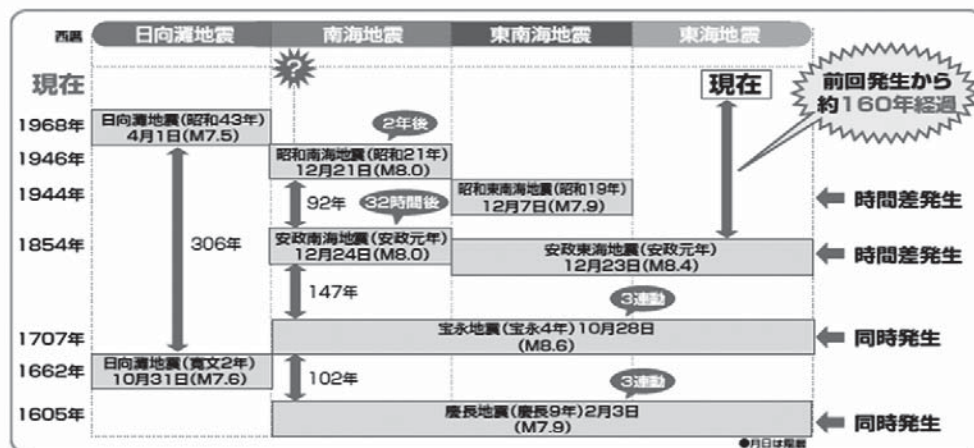
四国・紀伊半島の沖合では、おおよそ100年の間隔で巨大地震が発生し、大津波が海岸を襲ってくるといわれる。日本列島の西半分は、ユーラシアプレートという「プレート(板)」の上に載っている。地球を一匹の魚に例えると、プレートとは1枚の鱗(うろこ)に例えられる。地球全体は20枚ほどの鱗で包まれている。四国・紀伊半島南岸の沖合を東西に走っている「南海トラフ(海溝軸)」では、南方の海域から北上してくる「フィリピン海プレート」が、日本列島を載せるユーラシア・プレートの下に沈み込んでいる。フィリピン海プレートの北上するスピードは1年間に約5cm。四国・中国地方の地下には、両プレートの境界面があり擦れあっている。ここにストレスが蓄積され、およそ100年が経過すると、蓄積が限界に達して、境界面が急にすべり始める。これが南海地震の発生原因である。

昭和19年に東海沖で「東南海地震(M7.9)」が発生し、その約2年後の昭和21年には昭和南海地震(M8.0)が発生している。幕末の安政元年には東海沖で「安政東海地震(M8.4)」が発生した32時間後に、南海沖で『安政南海地震(M8.4)』が発生している。

このように、東海沖の地震と南海沖の地震は短い時間間隔で引き続いて起きる傾向がある。

安政地震の147年前には、東海地震と南海地震が合わさって一つの巨大地震、「宝永地震(M8.7)」が発生している。宝永地震は、平成23年の東日本震災(M9.0)に匹敵する超巨大地震であったことが知られている。

昭和21年の南海地震から、75年ほどが経っている。東海・南海地震の発生間隔がおおよそ100年であることを考えると、次の地震は今後30年以内に起きることはほぼ確実と考えられる。



防災行政無線が聞き取れなかったときは
☎0880-34-7800 で聞き返しができます。

アプリで防災情報を配信しています

LINE(防災行政無線放送内容を配信)



友だち追加



検索ID: @shimantocity

Yahoo!防災速報(緊急情報のみ配信)



iPhone版



Android版

ヤフー防災速報

検索

【問い合わせ先】(市)地震防災課 ☎(35)2044 E-mail: bousai@city.shimanto.lg.jp

寄付のお礼

このたび、四万十川の清流保全並びに観光事業の推進を図ることにより、本市の地方創生に役立ててほしいと、宿毛商銀信用組合さまから50万円をご寄付いただきました。

同組合さまは、東京都の第一勧業信用組合さまとともに、本市との3者による地方創生包括連携協定を締結いただいております。東京での地方物産展の開催等により、本市産品の販路拡大等にもご協力いただいております。

いただいたご寄付は、令和2年度に西土佐岩間地域に整備を予定している、歌手の三山ひろしさんが歌う「四万十川」の自動演奏装置整備事業の一部として活用させていただきます。ご寄付いただきました。



寄付のお礼

2月14日、中筋小学校昭和11年会（昭和11年に中筋小学校に入学）の皆さまから、中筋小学校の図書の実等等に役立ててほしいと現金3万5千円をご寄付いただきました。

中筋小学校の子どもたちの図書の

充実等に活用させていただきます。ありがとうございます。

寄贈のお礼

2月28日に、幡多中央消防組合四万十消防署で、消防指令車およびバウアーコンプレッサー受納式が行われました。

この事業は、全国共済農業協同組合連合会並びに高知県農業協同組合幡多地区が、地域貢献活動の一環として行っているもので、令和元年度は、四万十消防署に、指令車とコンプレッサーを寄贈いただきました。

今後は、寄贈いただいた車両と資機材を有効に活用し、地域の安全と安心を守るため尽力していきます。

【問い合わせ先】

四万十消防署 ☎(34)5881



三菱製デリカ 消防指令車

四万十川清流保全基金へのご寄付ありがとうございました

四万十川清流保全基金は、四万十川の清流保全と河川環境の向上を総合的に推進するための財源とすることを目的にした基金です。

この一年間に、次の皆さまから寄付をいただきました。

◆四万十D&H(ウェディングイン四万十企業共同体)さま

「四万十の日制定記念 四万十川船上結婚式」参加挙式費用の一部

◆中村ゴルフクラブさま

「四万十の日制定記念ゴルフコンペ」参加料の一部

◆四万十川リバーサイドフルウォーク実行委員会さま

「四万十川リバーサイドフルウォーク」参加料の一部

◆(株)サニーマートさま、(株)ウイلسさま、(株)フジさま

マイバッグ運動およびレジ袋有料化等の取り組みによるレジ袋削減経費の一部

◆四万十市シティープロモーション

四万十市シティープロモーション作製のエコバッグの売上の一部

◆四万十市レジ袋削減推進会議さま
レジ袋削減推進会議構成店舗に設置している募金箱に寄付された募金

◆(公財)四万十市スポーツ協会さま

「四万十川水泳マラソン大会」参加料の一部

◆高知県農業協同組合さま

四万十川に優しい手法で生産した「四万十農法米」の販売額の一部

◆四万十川ウルトラマラソン実行委員会さま

「四万十川ウルトラマラソン」参加料の一部

◆山本秀男さま

四万十川清流保全への寄付

◆市立具同小学校さま

児童が育てた米とその米をもとに加工したカリントウの販売額の一部

◆四万十の日実行委員会さま

募金箱に寄付された募金

誠にありがとうございました。

併せて、各団体が設置している募金箱に寄付をしていただいた皆さまにもお礼を申し上げます。いただいた寄付金は、四万十川の清流保全対策のため大切に活用させていただきます。

ふるさと納税返礼品募集

市では、個性豊かで魅力あるふるさとづくりに向け、ふるさと納税を広く募っており、寄附者に対して、地場産品を返礼品として贈呈しています。

昨年度は、約3億6千万円の寄附をいただいております。さらにふるさと納税で四万十市を広くPRするため、地場産品等を提供いただける生産者・事業者を募集しています。魅力ある商品等を一緒に全国へアピールしませんか。

■返礼品の種類

農水産物、加工品・製造品、工芸品・装飾品、宿泊・観光サービス、複数の商品の詰め合わせや季節限定のもの、市へお越しいただき利用するサービスなど、幅広くご提案ください。

「電子感謝券」の加盟店随時募集中

「電子感謝券」は、ふるさと納税をされた方が、市内の加盟店でサービスの提供や商品購入時に使用できる電子ポイントです。飲食店・宿泊施設など、今まで返礼品の提供が難しかった事業者も参加できます。お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

(市)企画広報課 産業振興室

☎(34)1145

(一社)四万十市観光協会

☎(34)8555

マイナンバーカードでマイナポイントがもらえます

マイナポイントは、国が消費活性化策として、キャッシュレス決済サービスを利用した消費に対して付与する25%のポイントです。

マイナンバーカードを取得し、キャッシュレスで2万円のチャージまたは買い物をする事で、一人あたり上限5000円分のマイナポイント(選択したキャッシュレス決済で使えるポイント)がもらえます。(※国会で予算案が成立することが前提)

■マイナポイント取得手順

手順1	現在受付中 マイナンバーカードの申請・取得 ※交付まで約1か月かかるため、 早めの申請をお願いします。
手順2	現在受付中 マイナポイントの予約
手順3	7月から令和3年3月31日まで マイナポイントの申込
手順4	9月から令和3年3月31日まで マイナポイントの取得・利用

詳細は、左記でご確認ください。

・総務省ホームページ

<https://mynumbercard.point.soumu.go.jp>

・マイナンバー総合フリーダイヤル

☎0120-955-0178

地域おこし協力隊が着任しました！

3月から西土佐地域目黒川流域の地域おこし協力隊として活動させていただくことになりました、岸 洋輔(しん ようすけ)です。どうぞよろしくお願いいたします。

■出身地 愛媛県四国中央市

■好きな食べ物 たまごかけご飯、サンドウィッチ

■趣味 バーベキュー、山登り、ゴルフ、温泉めぐり など

昔から自然が好きで、将来は大自然の中でのびのびと暮らしてみたいと思っていました。四万十川を初めて見たときに、その雄大さに圧倒され、こちらに住んでみたいと思い応募させていただきました。

町の現状を知るとともに、課題が多いことも分かってきましたが、外部ならではの視点で町おこしに尽力していきたいと思います。せっかくなからには四万十を自分自身がまずは思う存分堪能しその良さを外部へ発信していきたいと思っています。



【問い合わせ先】

・マイナンバーカードについて

(本庁)市民・人権課 市民係

☎(34)1113

FAX(34)3302

(音声ガイダンス5番)
平日 9時30分～20時
土・日・祝日 9時30分～17時30分

(総合支所)西土佐住民分室

☎(52)1112

FAX(52)2124

・マイナポイント事業について

(本庁)企画広報課 情報管理係

☎(34)6128

FAX(35)0007

資源物(紙類)分別のお願い

■紙類の種類

- ① 雑がみ(②～⑥以外の紙)
- ② 紙パック(中がアルミやビニール加工になっているものは除く。)
- ③ 本・雑誌(製本またはホチキス止めされているもの)
- ④ 新聞(折込チラシ可)
- ⑤ ダンボール(断面が層になっているもの)
- ⑥ シュレッダー紙(裁断後はビニール袋へ入れる。)

異なる種類の紙類や、資源物ではないごみ(ビニールなど)が混ざっていることがあり、処理に支障が出ています。分別されていない紙類は、資源として収集できなくなります。

分別していただいた資源を無駄にしないために、紙類の分別の徹底をお願いします。



分別の悪い例

【問い合わせ先】

(市)環境生活課 四万十川・環境係
☎(34)6126

令和2年春の農作業安全確認運動

近年、農業就業人口が減少する一方で、農作業事故による死亡者数は約50年間横ばいとなっています。

そのため、稲の春作業が多くなるこの時期に、全国一斉に春の農作業安全確認運動が実施されます。「慣れた作業だから」と安全確認を怠らず、正しく農機を使い事故を防ぎましょう。

■期間 3月1日(日)～5月31日(日)
■重点推進テーマ
見直そう！農業機械作業の安全対策

乗用型農機に安全フレームやシートベルトは装備されていますか？

死亡事故の3割はトラクターからの転倒・転落事故(農水省調べ)

草刈り機や耕運機は正しく使用していますか？

巻き込みによる手足の大けがが発生しています。

ヘルメットや防塵メガネを着用するだけでも事故のリスクが大幅に減少します。農作業の安全をしっかり確認しましょう。

【問い合わせ先】

(市)農林水産課 農業振興係
☎(34)1117
(総合支所)産業建設課 産業振興係
☎(52)1113

農地の移転や転用等には手続きが必要です

農地に関する所有権の移転・賃借には農地法第3条許可申請が必要です。また、農地の転用(宅地化など)には農地法第4条・5条申請が必要です。

これらの申請の締切日と農業委員会総会開催予定日は左記のとおりです。(総会は傍聴できます。)

詳しくは、市のホームページをご覧ください。

<http://www.city.shimanto.lg.jp/gyosei/nougyou/index.html>

月	総 会		申請締切日
	開催日	開催場所	
令和2年 4月	6日(月)	中 村	
5月	11日(月)	中 村	4月20日(月)
6月	8日(月)	西 土 佐	5月20日(水)
7月	6日(月)	中 村	6月22日(月)
8月	7日(金)	中 村	7月20日(月)
9月	7日(月)	西 土 佐	8月20日(木)
10月	8日(木)	中 村	9月23日(水)
11月	9日(月)	中 村	10月20日(火)
12月	11月30日(月)	中 村	11月16日(月)
令和3年 1月	8日(金)	中 村	12月21日(月)
2月	8日(月)	中 村	1月20日(水)
3月	9日(火)	西 土 佐	2月22日(月)

【問い合わせ先】

(本庁)農林水産課 農地管理係
☎(34)1521
(農業委員会事務局)
(総合支所)産業建設課 産業振興係
☎(52)1113

農地の貸し借りに伴う賃借料

農地の貸し借りをしようとする人の参考になるよう、平成31年1月～12月に締結(公告)された賃貸借(利用権設定)の賃借料(10aあたりの金額)をお知らせします。

★農地の賃借料(平成31年1月～12月)

■田として利用している農地

		(円/10a)		
締結(公告)された地域		平均額	最高額	最低額
市全域	基盤整備済み農地(30筆)	12,200	13,500	10,000
	基盤整備未実施農地(13筆)	8,200	10,000	4,000

■畑として利用している農地

		(円/10a)		
締結(公告)された地域		平均額	最高額	最低額
市全域	基盤整備済み農地(12筆)	19,800	60,000	8,000
	基盤整備未実施農地(32筆)	11,700	57,400	4,000

【備考】賃借料をコメで物納している場合は、60Kg当たり13,500円(幡多地域コシヒカリ等)換算。金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としています。

※農地の貸し借り、売買および転用については市公式ホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】

(市)農林水産課 農地管理係
(農業委員会事務局)
☎(34)1521

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料について

■令和2年度分の国民健康保険税と後期高齢者医療保険料が「仮徴収」されます

「仮徴収」とは、国民健康保険税は世帯主、後期高齢者医療保険料は被保険者本人が受給する4月・6月・8月の年金から、前々年中の所得を元に仮に算定された国民健康保険税または後期高齢者医療保険料を、あらかじめ天引きすることにより納付する制度です。

国民健康保険税の仮徴収の対象世帯

国保加入者全員が4月1日時点で65歳以上75歳未満であり、次の4項目すべてに該当する場合。(世帯主が国保に加入していない世帯は除く。)

- ①世帯主が年額18万円以上の年金の受給者
- ②世帯主が介護保険料の特別徴収(年金天引き)対象者
- ③世帯主の国保税と介護保険料の合計額が年金額の2分の1以下
- ④口座振替への納付方法変更申し出をしていない

後期高齢者医療保険料の仮徴収の対象者

次の3項目すべてに該当する被保険者

- ①介護保険料の特別徴収(年金天引き)対象者
- ②年金が年額18万円以上で、介護保険料と合わせた保険料額が年金額の2分の1以下
- ③口座振替への納付方法変更申し出をしていない

※上記に当てはまらない人でも、状況により年金天引きとなる場合があります。

■新たに令和2年度分より仮徴収となる人へ

前々年中の所得を元に仮に算定された年税額または年間保険料の6分の1を、1回あたりの額として仮徴収します。国民健康保険税は3月上旬に仮徴収額決定通知書を送付しています。後期高齢者医療保険料は4月上旬に送付します。

■すでに年金天引きされている人へ

原則、令和2年2月に年金天引きした金額と同額を、1回あたりの額として仮徴収します。

国民健康保険税および後期高齢者医療保険料は毎年7月に決定するので、決定した新年度の年額から仮徴収分を差し引いた残りの金額を、10月・12月・翌年2月の3回に分けて年金天引き(本徴収)します。

4月	6月	8月	10月	12月	翌年2月
仮徴収	仮徴収	仮徴収	本徴収	本徴収	本徴収

■「年金天引き」と「口座振替」を選択できます

年金天引きを中止して口座振替での納付を希望する人は、別途申請が必要です。

■納め忘れはありませんか？

未納のある人には督促状や催告書が送付されています。納め忘れのある人は、至急納付をお願いします。

【国民健康保険税の問い合わせ先】(本庁)税務課 市民税係 ☎(34) 1112 FAX(34) 8180

【後期高齢者医療保険料の問い合わせ先】(本庁)市民・人権課 ☎(34) 1114 FAX(34) 0567

【総合支所の問い合わせ先】西土佐住民分室 ☎(52) 1112 FAX(52) 2124

土地・家屋等帳簿の縦覧のお知らせ

土地価格等縦覧帳簿・家屋価格等縦覧帳簿をご覧ください。

■場所 (本庁)税務課 資産税係 (総合支所)西土佐住民分室

■期間 4月1日(水)～6月1日(月)(土・日・祝日を除く。)

■縦覧できる人 土地・家屋の固定資産税納税者、委任状持参者、納税管理人 ※手数料無料

【問い合わせ先】(本庁)税務課 資産税係 ☎(35) 4428 (総合支所)西土佐住民分室 ☎(52) 1112

第11回特別弔慰金の請求

戦没者等（公務上または勤務に関連して死亡した軍人、軍属、準軍属）の遺族で、その戦没者等の死亡に関する年金給付（恩給、遺族年金等）の受給権を有する人が遺族にいない場合、遺族は特別弔慰金の請求ができます。次のとおり請求を受け付けます。

■支給対象者

戦没者等の死亡時における三親等内の親族で、次の順番による先順位の遺族一人

1. 令和2年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
2. 戦没者等の子（戦没者等の死亡当時の胎児を含む。）
3. 死亡当時、戦没者等と生計関係を有しており、氏が同じである
①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
4. 1. から3. 以外の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
5. 1. から4. 以外の遺族で、死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた三親等内の親族

■支給内容

額面25万円（5年償還の記名国債）

■請求受付期間

令和2年4月1日～令和5年3月31日

■請求に必要なもの

第10回特別弔慰金の受給者

・印鑑（スタンプ、ゴム印、自作の

印鑑、欠けた印鑑不可）

・請求者の戸籍抄本（令和2年4月1日現在）

・平成27年4月1日～令和2年3月31日の間の戸籍（戦没者等の配偶者のみ）

第10回特別弔慰金の受給者以外

・事前にお問い合わせください。

【請求受付・問い合わせ先】

（本庁）福祉事務所 社会福祉係

☎（34）1120

FAX（34）1880

（総合支所）西土佐福祉こども分室

☎（52）1132

FAX（52）1024

子育て支援団体活動促進補助金

地域における子育て支援活動の促進を図り、地域社会全体で子育て家庭を見守る機運を高め、子育てしやすいまちづくりの推進を目的として、次のとおり補助を行います。

■対象団体

次の①②の両方に該当する団体

- ①市を拠点に年間通して子育て支援活動を行う団体
- ②団体構成員の半数以上が四万十市民である団体

※営利目的の団体、宗教および政治

■対象事業

活動が目的の団体、暴力団等の反社会的活動統制下の団体は対象外

- ①子どもの健やかな成長を支える事業
- ②親子の交流の場の提供
- ③子育てに関する相談の場の提供
- ④子育て中の親の子育て力の向上のための事業
- ⑤支援を必要とする子どもおよび家庭を支援する事業
- ⑥地域の子育て力の向上のための事業
- ⑦子育て関連情報の提供および子育て支援に関する啓発活動

※団体構成員のみが対象の事業、四万十市民が主たる対象でない事

第2期四万十市子ども・子育て支援事業計画策定

令和2年度から5年間を計画期間とする「第2期四万十市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。家庭や地域、事業者、関係機関、行政が協働し、さまざまな施策に取り組みます。

☆基本理念

大きく咲かそう子どもの笑顔～あったか子育てのまち しまんと～

☆基本目標

- ①教育・保育の充実
 - ②地域における子育ての支援
 - ③子と親の健康確保と少子化への対応
 - ④子どもの健全な成長のための環境の整備
 - ⑤支援を必要とする家庭への取り組みの推進
- ※詳細は市公式ホームページに掲載

【問い合わせ先】

（市）子育て支援課 企画係 ☎（34）9007

業は対象外

■補助金額 1団体 年額70万円以内

■提出書類

利用申込書、団体情報書、収支予算書
※市公式ホームページ、担当窓口にて配布

■申込期限 4月13日（月）

【問い合わせ・申込先】

（市）子育て支援課 企画係
☎（34）9007



第2回ふるさと発見！四万十の子ども研究発表会を開催しました

2月2日に、総合的な学習の時間等に取り組んでいる「ふるさと教育(四万十市の地域・歴史・文化・人物等に関するもの)」の研究発表会があり、市内の小学校14校から18グループ98名が発表しました。

自分たちの住んでいる地域の歴史、文化、人物について、図や写真を織り交ぜながら分かりやすく説明するなど、すばらしい発表が続き、映像や劇、掲示物等を効果的に交えた発表もあり、聞き手を意識した発表会となりました。自分たちの住んでいる地域について、堂々と発表する子どもたちの姿、そして、その発表を一生懸命聞いている子どもたちの姿が印象的でした。



■研究発表会の目的

- ①児童に四万十市の地域や歴史、文化、人物に興味をもたせるとともに、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現する力を育てる。
- ②四万十市の伝統と文化を大切に、先人の功績を知り、ふるさと四万十市を愛し、誇りに思う心情を育てる。

■各学校の発表テーマ

学校名	テーマ	学校名	テーマ
西土佐小学校	西土佐の歴史～満州開拓団に学ぶ命のつながり～	川登小学校	伝えたい！地域の「よさ」
中村南小学校	四万十川を守り隊	利岡小学校	利岡の紹介
中筋小学校	ふるさとのために	大用小学校	富山活性化計画～昔の活気を取り戻せ～
東中筋小学校	ひがなか歴史発見！	蕨岡小学校	良心市の昔・今・未来
八束小学校	四万十川と生きる	中村小学校	商店街 I LOVE YOU
具同小学校	ぼく・わたしのまちすてき！～大はっけん いいところ いっぱい～	東山小学校	一條家のヒストリー
	四万十 大好き トンボ大国	竹島小学校	ふるさと発見『ふるさとの未来』
	四万十の食で地域を盛り上げ隊	下田小学校	大好き！竹島再発見
			ふるさとの先人たち

ご質問・ご意見をお寄せください

(市)教育委員会 ☎(34) 1136 FAX(34) 4271 E-mail:school@city.shimanto.lg.jp
西土佐教育分室 ☎(52) 1110 FAX(52) 1446 E-mail:n-school@city.shimanto.lg.jp

ねんきんだより

ご存じですか？「学生納付特例制度」

20歳以上の人は、国民年金に加入しなければなりません。が、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予されます。

「所得のめやす」

118万円＋(扶養親族等の数×38万円)

学生納付特例制度対象者

学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する学生等

承認期間

4月もしくは20歳の誕生日の前日から翌年3月まで

※次の年度も在学予定の場合、4月初旬に再申請の用紙が日本年金機構から送付されます。学生納付特例制度をご希望の場合は、必要事項を記入のうえご返送ください。

◎日本年金機構ホームページ
<https://www.nenkin.go.jp>

【問い合わせ先・申請先】

幡多年金事務所(中村東町2丁目4-10)

☎(34) 1616

(本庁)市民課・人権課 市民係

☎(34) 1113

(総合支所)西土佐住民分室

☎(52) 1112

幡多広域消費生活センター便り

楽しんで稼げるとしたら…マルチ商法にご注意！

「必ず儲かる」「儲け話を人に紹介すれば報酬が得られる」と勧誘され、商品・サービスを契約し、次は自分が勧誘者となり紹介料を得る「マルチ商法」のトラブルへの相談が寄せられています。

【県内事例】

- ①アルバイト先の先輩から副業をしないかと勧められた。後日説明を受け、断れない雰囲気ので投資マルチ数十万円の契約をし、契約金の一部を業者に振り込んだ。友人に相談したところ、怪しいのでやめるよう言われ、先輩に解約を申し出たがやめられないよう説得された。その後、先輩から業者に連絡し、口座に返金されると聞いたが心配だ。(20代 女性)
- ②知人の紹介で事業立ち上げへの投資話を持ち掛けられた。最低月6千円の権利収入が一生ある、人を紹介したらレベルアップすると説明を受け、契約書にサインをして数万円を支払った。契約書の控えはもらっていない。よく考えると話が上手すぎるのでクーリング・オフしたいと思い業者に連絡するがつかない。どうしたらよいか。(20代 男性)
- ③数年前、知人から勧められて仮想通貨を扱うマルチ業者と契約し、友人にも勧め契約した。今年になり、保有していた仮想通貨を引き出そうとしたが、引き出せないまま業者が倒産した。保有していた仮想通貨はどうなるのか。返金してほしい。(60代 女性)

【アドバイス】

1. 勧誘されても鵜呑みにせず、儲け話の実態やリスクが十分に理解できなければ契約しないでください。
2. 友人や知人からマルチ取引の勧誘をされても、きっぱりと断りましょう。
3. 自分が新たな勧誘者となり友人・知人を勧誘してしまうと、相手をトラブルに巻き込んだり、人間関係のトラブルになることもあるので注意しましょう。
4. 不安に感じたり、困ったときは消費生活センターや市町村の窓口にご相談してください。

幡多広域消費生活センターは、文化複合施設の建設に伴い、3月16日に移転しました。

新住所 〒787-0012 四万十市右山五月町8番13号(アピアさつき事務所横 屋上駐車場西側)

電話 消費者ホットライン188

相談受付 月～金(祝日、年末年始を除く。)9時～12時／13時～17時

市長日誌 2月15日～3月14日

2月15日	令和元年度第27回四万十市長杯並びに第15回四万十市教育長杯争奪囲碁大会
17日	四万十市こども演劇祭2019「コメディ・クラウン・サーカス」
18日	西土佐地域懇談会(子育て(保育・教育)関係)
20日	2019年度全国山村振興連盟 山村対策懇談会(東京都、19日)
21日	具同小学校四万十川清流保全基金への寄付金受渡し
22日	(二社)高知県山林協会 理事会(高知市)
23日	韓国青年訪日団(第758団)入村式
24日	上方演芸会 ラジオ公開録音
25日	四万十市国民健康保険運営協議会
26日	江ノ村地区要望 受
27日	保育の公的補償を求める大運動四万十市実行委員会との懇談会
28日	(二社)幡多広域観光協議会 社員総会
3月1日	令和2年度四万十市区長会総会
3日	幡多広域市町村圏事務組合議会定例会
5日	J A 高知県、J A 共済連高知寄贈
13日	消防指令車・バウアー・コンプレッサー受納式
3月1日	3月市議会定例会 開会(3月18日)
3月1日	県立幡多農業高等学校 卒業証書授与式
3月3日	四万十市総合計画審議会 答申式
5日	「四万十市文化複合施設(仮称)整備に関する提言書」受理
13日	宿毛商銀 寄付金贈呈式
13日	第一勧業信用組合 赤平副会長 四万十市観光大使委嘱式

市民のひろば

第11回とみやま こんまい梅の里祭り

2月23日、大用地区にて「とみやまこんまい梅の里祭り」を開催しました。

去年も好評だった、地域の食材を利用した手料理が楽しめる『農家食堂』をふれあい会のご協力のもと行い、数多くの来場者で賑わいました。

午前中はバナナの叩き売りを実施。市場に勤務していた地域の方にやっていただいたので、まるで本物の競りのようでした。

恒例の梅の種飛ばし大会には、小学生から大人までたくさんの方が参加し、遠くまで梅干しの種を飛ばした1位〜3位の方には、

梅の王女から梅干しが入った壺のトロフィーが授与されました。午後からは窪川高校生でシンガーソングライターの「narmi」さんをお招きし体育館でライブを行いました。前列には地域の中学生たちが仲良く並んで歌声に聞き入っていました。

また、三原村から「ししとう家族」を招いて『ししとうマーチ』を踊っていただき、はじめて見る人が多く皆さんとても驚き、笑い声が溢れる楽しいステージとなりました。

もち投げで締めくくった今年の梅の里祭りは、小学生や中学生も多く参加したことから賑やかなイベントになりました。

とみやま里づくり委員会



大盛況の農家食堂



梅の王女による授与式



ししとう家族の「ししとうマーチ」



「四万十市行政女子プロジェクトチーム」 Instagram開設

市役所の有志女子職員で結成している「四万十市行政女子プロジェクトチーム」では、四万十市の魅力発信、ファンづくりなど観光振興の取り組みを行っており、公式Instagramを立ち上げています。

メンバーが見つけた四万十市の魅力を発信しますので、みなさん応援をお願いします！Instagramは市公式ホームページからでもご覧になれます。



【shimanto_gg_project】

【令和元年度四万十市「人権絵画標語展」入賞作品紹介】

【絵画の部】

・副市長賞

いまじょう

今城 れんとさん

(東山小学校1年)

「きれいだね
しゃぼん玉の
ぎょうれつだ」



【標語の部】

・副市長賞

なかやま

中山 華鈴さん

(東中筋小学校4年)

仲良しは
思いやりから
作られる



県立幡多農業高等学校 チーム「G.A.P.」
高知県次世代賞 受賞

(公財)高知県産業振興センターが県内の優れた製品や地場産業の振興に貢献した活動を顕彰する令和元年度第34回高知県地場産業大賞において、幡多農業高校 チーム「G.A.P.」の「はたのうGAP ～Next Stage～」が高知県次世代賞を受賞しました。

同校園芸システム科は、昨年1月に「JGAP」認証(日本版認証制度)を取得。視察の受け入れや、生徒がGAP講習会に講師として参加するなど、県内農業者へのGAP普及に向けた一助となり、地域貢献につながっている点などが高く評価されました。※GAP…農業生産工程管理

元年度の市税の
納め忘れはありませんか。
今一度お確かめください。

必ず鍵をかけましょう!!

中村署管内(四万十市・黒潮町)の窃盗犯発生状況(令和元年中)
窃盗犯認知件数合計100件※うち85件が四万十市で発生しています。
【主な被害】万引き 26件 自転車盗 16件(無施錠 16件)
車上ねらい15件(無施錠 12件) 空き巣 5件

- 短時間の外出でも戸や窓の鍵をかける習慣をつけましょう。
- 車両を離れる時は、必ず鍵をかけ、車内等に現金や貴重品をのこさないよう注意しましょう。(止める時間が短くても油断しないでください。)

【問い合わせ先】

中村地区地域安全協会(中村警察署内) ☎(34)0110
警察相談電話 #9110(携帯電話からも可)



防犯
メモ

しまんと
情報掲示板



国勢調査 調査員募集

募集

令和2年10月1日を基準日として、国勢調査が実施されます。
国勢調査は、国内の人口や世帯の実態を明らかにするため、日本国内に住むすべての人と世帯を対象に、統計法に基づいて5年に一度実施されます。
市では、200名程度の調査員が必要となるため、調査に先立ち、調査員として従事いただける人を募集します。

▼従事期間(予定)
8月下旬～10月下旬

▼募集条件
・20歳以上で、市内在住もしくは市内での活動が可能な人
・統計調査に関して理解があり、期間中は積極的に協力できる人
・調査中に知り得た情報や秘密の保護ができ、責任を持って調査に従事できる人
・警察に関する業務、選挙などに直接関係していない人
・暴力団員または反社会的勢力と関係していない人

▼申込方法

印鑑・本人確認書類(運転免許証、健康保険証等)を持参のうえ、左記問い合わせ先までお越しください。

▼募集期限 6月30日(火)
※登録は調査活動への従事を確約するものではありません。

【問い合わせ先】

(本庁)企画広報課 広報統計係
☎(34)18110

(総合支所)地域企画課
☎(52)1111

第16回 四万十市文化祭参加団体募集

9月から12月を中心に開催する文化祭への参加団体を募集します。
また、市立中央公民館閉館に伴い、11月28日、29日に田野川小学校体育館で展示部門を中心とした合同開催を計画しています。

▼募集部門

舞台芸術・展示・音楽・映画・文芸・茶道・郷土芸能・講演

▼受付期間【期限厳守】
4月1日(水)～5月31日(日)

▼合同開催説明会
4月23日(木)16時
市役所3階303会議室

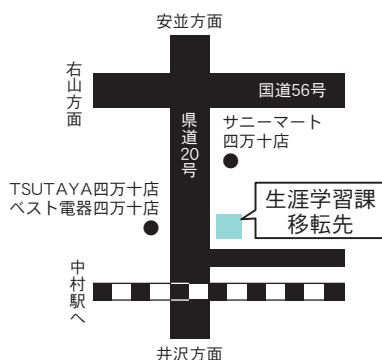
▼参加申請提出先
(市)生涯学習課

※申請書は、生涯学習課窓口または市公式ホームページからダウンロードできます。
▼主催 四万十市文化祭執行委員会

【問い合わせ先】

(市)生涯学習課 社会教育振興係
☎(34)7312

生涯学習課は、下記の仮事務所に移転しました。



防衛省 幹部自衛官募集案内

受験科目	予備自衛官補	自衛隊幹部候補生(幹部自衛官)
応募資格	一般: 18歳以上34歳未満 技能採用: 18歳以上55歳未満(保有する技能・資格に応じて年齢の上限が変わります。) ※資格についてはお問い合わせください。	大卒程度: 令和3年4月1日現在22歳以上26歳未満の者 大院卒: 令和3年4月1日現在、修士課程修了者等で20歳以上28歳未満の者 ※詳細はお問い合わせください。
受付期間	4月10日(金)まで	5月1日(金)まで
試験日	4月18日(土)～22日(水)いずれか1日	1次試験 5月9日(土)、10日(日) 2次試験、3次試験(飛行要員)はその都度お知らせします。
概要	自衛隊未経験者を予備自衛官補として採用し、所定の訓練を受けた後、予備自衛官として任用する制度です。普段社会人として仕事をしながら、年間5日間(連続5日間の訓練が基本)の訓練を受け、必要と認められる場合に出頭し自衛官として活動します。	幹部自衛官は、部隊の骨格と言われ、強い責任感と実行力で部隊を指揮する立場にあり、卓越したリーダーシップが必要となります。自衛隊をめぐる内外の変化に柔軟に対応し得る優れた幹部自衛官が求められています。

【問い合わせ先】自衛隊四万十地域事務所 ☎(35) 3096 ※個人で両方の科目を受験可能

韓国語教室

教室・講座

高知県四万十地域国際交流促進協議会では、次のとおり幡多地域の皆さまを対象に韓国語教室を開催します。
韓国文化に触れてみませんか。

クラス	中級	初級
期間	5月～令和3年3月	
開催日	5月20日 6月3日、17日 7月1日、15日、29日 ※すべて水曜日	
時間	18時～19時	19時～20時
場所	四万十市立文化センター	
定員	10人	5人
内容	聞き取り練習、活用方法	復習、基礎文法
授業料	500円／1回	
申込期間	4月6日(月)～20日(月)	

※初級クラスはハングル文字が読める方に限ります。
※講師の都合等により変更の可能性がります。
※人数確認のため、継続希望者も必ず申し込みをお願いします。
※8月以降のスケジュールは7月の授業時にご案内します。

【問い合わせ・申込先】

四万十町役場 企画課 才原
☎0880(22)3124
FAX0880(22)3123
E-mail:103030@town.shimanto.lg.jp

子育てひろば「とことん」 【このゆびとつまれ】

4月から新しく2つのレッスンが始まります！

新ふっしーの工作教室

▼日時 4月12日(日) 10時～12時
▼場所 アピアホール ▼講師 伏見まどか
▼対象 3歳から小学2年生程度
▼参加費 500円

新しいごであそぼ！

▼日時 4月26日(日) 10時～11時
▼場所 とことん ▼講師 岡崎沙季
▼対象 3歳から6歳程度
▼参加費 500円
▼ママ先生うきちゃんの後援ケア
▼日時 4月16日(木) 10時～11時

「とことん」はアピアさつきの1階で、9時～20時まで開いています。必ず大人同伴で利用してください。

【問い合わせ先】

カドルファミリー 代表 伊與田紗希
☎090-9249-9878
E-mail:cuddlefamily2018@gmail.com
☆参加予定の人はこちら↓をチェック！



幸徳秋水研究会

▼日時 毎月第2日曜日13時30分～
▼場所 市立文化センター小会議室
▼当面のテーマ
4月12日 弁護士森長英三郎
5月10日 秋水の生き方
6月14日 秋水の墓

【問い合わせ先】

幸徳秋水を顕彰する会 尾崎清
☎090-9458-7833

第29回土佐一條公家行列「藤祭り」

前関白一條教房公が応仁の乱を機に京都から中村に下向しました。その様子を再現した土佐一條公家行列が開催されます。当日は室町時代の煌びやかな衣装を着た行列が四万十市の市街地を練り歩きます。

▶開催日 5月3日(日・祝)

▶場所 天神橋アーケード他、中心市街地



参加者募集 締切:4月17日(金)

室町時代の衣装を着て、中村の街をゆったり歩いてみませんか。
小学生以上ならどなたでも参加できます。



※詳細が決まり次第、中村商工会議所ホームページに掲載します。 <http://www.nakamura-cci.or.jp/>

【問い合わせ先】土佐一條公家行列実行委員会(事務局:中村商工会議所) ☎(34)4333

四万十市スポーツ少年団の紹介

スポーツ少年団協議会に加入して活動している団体をご紹介します。興味がある人は、見学もできますので、ぜひ参加してみませんか？

■市内のスポーツ少年団

野球 ・東山ボーイズ ・四万十川スポーツ少年団	ミニバスケット ・四万十ラビッツ ・中村エイルMBC	バレーボール ・中村Jrバレーボールクラブ
サッカー ・中村南少年サッカークラブ ・中村少年サッカークラブ ・四万十Jrフットボールクラブ	競泳 ・ISC ・四万十スイミングアカデミー	ソフトテニス ・中村Jrソフトテニスクラブ ・東中筋Jrソフトテニスクラブ ・安並ジュニアソフトテニスクラブ
柔道 ・四万十斯道館少年柔道クラブ	相撲 ・相撲道場中村	硬式テニス ・中村テニスクラブ
陸上・水泳 ・中村Jrアスリートクラブ	剣道 ・渡川こども剣心会 ・武英館 ・後川少年剣道倶楽部	バレー・陸上・卓球 ・西土佐スポーツ少年団
		少林寺拳法 ・少林寺拳法土佐四万十スポーツ少年団

【問い合わせ先】(市)生涯学習課 スポーツ振興係 ☎(34)2071

春季市民スポーツ大会 日程の変更

広報3月号22ページに掲載した、市民スポーツ大会の日程が一部変更になりました。

■ソフトテニス(一般) (変更前)4月29日(水・祝) **(変更後)4月26日(日)** ※場所の変更はありません。

【問い合わせ先】(公財)四万十市スポーツ協会事務局 ☎(37)4572

スポーツ吹矢教室

スポーツ吹矢は、精神集中や血行促進・細胞の活性化にも役立ち、内臓の諸器官にもよい影響を与えます。年齢を問わずゲーム感覚で楽しめ、健康アップできます。

▼日時
○日曜コース
5月17日・24日・31日 10時～12時
○火曜コース
5月12日・19日・26日
18時30分～20時30分

▼会場
市民スポーツセンター 武道場

▼参加料
500円(保険料・マウスピース代等)

▼定員 各コース 先着10名

▼受付期間

4月8日(水)～30日(木)

8時30分～17時

▼申込方法 電話または窓口

▼講師

佐田昭一郎(高知スポーツウエルネス吹矢黒潮)

※運動のできる軽装・室内シューズをご用意ください。用具は用意します。
※ケガや事故については主催者が加入する保険の範囲内で対応します。

【問い合わせ・申込先】

(公財)四万十市スポーツ協会
市民スポーツセンター内
☎(34)2071

いきいきクラブ 健康教室

まちづくりは人づくりから 人づくりは健康から 健康は運動から！
若々しい「身体」と「心」の維持を目的とした教室です。

▼期間
5月18日(月)～令和3年3月15日(月)
※8月・1月は休み

▼日程
毎週月曜日(祝日を除く。)

13時30分～15時30分

▼場所
市民スポーツセンター アリーナ

▼対象
四万十市在住の成年

(初めての入会者)

▼内容
奇数週

健康体操・ゲーム・ダンス等の健康教室(四万十市スポーツ推進委員が指導)

▼偶数週 施設開放(指導なし)

▼定員 80人(先着)

▼参加料 無料

※スポーツ安全保険1850円(65歳以上は1200円)の加入が必要

▼申込期間

4月8日(水)～4月28日(火)

8時30分～17時15分(土・日を除く。)

※定員になり次第締め切り

▼申込方法

電話で申込み後、保険料を4月28日までに納入してください。

※ケガや事故については、スポーツ安全保険の範囲内で対応します。

【問い合わせ・申込先】

(市)生涯学習課 スポーツ振興係
☎(34)2071

高齢者肺炎球菌感染症の予防接種について

肺炎球菌による感染症は、高齢者の肺炎の原因で最も多く重症化しやすいといわれています。
高齢者や慢性疾患をお持ちの人は、肺炎球菌による感染症を予防し重症化を防ぐため、予防接種を受けて免疫をつけることをお勧めします。(ただし、すべての肺炎を予防できるわけではありません。)

▶令和2年度対象者 四万十市にお住まいの、下記の①または②に該当する人
※過去に高齢者肺炎球菌感染症(23価)の予防接種を受けたことがある場合は対象外

①	令和2年度に下記の年齢となる人(※令和2年度のみ対象)
	・65歳(昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生) ・70歳(昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生) ・75歳(昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生) ・80歳(昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生) ・85歳(昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生) ・90歳(昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生) ・95歳(大正14年4月2日～大正15年4月1日生) ・100歳(大正9年4月2日～大正10年4月1日生)
②	接種時に60歳から65歳未満の人で、心臓・じん臓・呼吸器およびヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能で身障1級程度の障害をお持ちの人

▶接種期間 4月1日～令和3年3月31日まで ▶接種料金 2,000円
※生活保護受給者が事前に市に申請し、自己負担金免除証明書を医療機関に提出した場合は無料。自己負担金免除証明書は、下記にて発行します。(本人以外が申請する場合は委任状が必要)
※接種期間を過ぎた場合の接種費用は全額自己負担(6,000円～8,000円程度)
▶接種方法 県内の受託医療機関での個別接種(予診票が必要)
①65歳に達する人には予診票を送付
※70歳以上の対象者で過去に高齢者肺炎球菌感染症(23価)の予防接種を受けたことがなく、接種を希望する人は、下記にて予診票を交付(郵送可)します。
②の対象者で接種を希望する人は、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

(本庁)健康推進課 地域保健係 ☎(34)1823 (総合支所)保健課 保健係 ☎(52)1132



こんにちは

四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”です！

子育ては、なにかとストレスがたまりがちなものです。家に閉じこもりがちになったり、育児に自信がもてなくなったりしていませんか。地域子育て支援センター“ぽっぽ”は、子育て真最中のお母さんやお父さん、ご家族の子育てを支援するための施設です。親同士、子ども同士が親しみ、触れ合う小さな出会いの場としてご利用ください。



子育て支援センターはこんな活動を行っています



利用できる人

子育て支援センターの活動・利用は、市内在住で保育所や幼稚園に通っていない就学前の乳幼児とその保護者・家族、妊婦さんを対象としています。

なお、令和2年4月2日時点で満4歳以上のお子さんについてはフリーデーのご利用をお願いします。

○親子ふれあい活動

◇ぽっぽ 9:30～11:30

対象：1・2・3歳児（令和2年4月2日時点で満1歳～満3歳の子ども）

簡単な製作をしたり、リズム遊びや園庭遊びなどをして親子で楽しめます。

◇ぴよちゃんクラブ 9:30～11:30

対象：妊婦さんと0歳児（令和2年4月2日時点で0歳の子ども）

おもちゃで遊んだり、親子のふれあい遊びを楽しめます。

○フリーデー

・活動を行っていない日の午前中（9:30～12:00）

・月曜日～金曜日午後（13:30～16:30）

子どもさんの、生活リズムを考えながらご利用ください。

○ぽっぽの広場 毎月1回程度 10:00～11:30

毎月いろんな方を講師に招いて、子育て中の方に役に立つ情報をお届けしたいと思います。初めての人、ぽっぽの広場のみの利用の人も大歓迎です。

○子育て相談（電話相談・来所相談）

月曜日～金曜日 9:30～11:30、13:30～16:30

子育てについて日ごろ思っていること、悩んでいることなど気軽に相談ください。

※活動がある日の午前中は、相談に応じられない場合があります。



親子ふれあい活動

◆1・2・3歳児対象（ぽっぽ）

はじめましてよろしくね

1年間仲良く過ごすお友だちと顔合わせ。みんなで手遊びをしたり、歌をうたって楽しく過ごしましょう♪

時 4月16日（木） 9:30～11:30

場 子育て支援センター

ぽっぽで遊ぼう

自己紹介をして、お部屋やお庭で一緒に遊びましょう！仲良しのお友だちも作ってね！

時 4月23日（木） 9:30～11:30

場 子育て支援センター

◆0歳児・妊婦対象（ぴよちゃんクラブ）

はじめましてよろしくね

1年間仲良く過ごすお友だちと顔合わせ。みんなで手遊びをしたり、歌をうたって楽しく過ごしましょう♪

時 4月17日（金） 9:30～11:30

場 子育て支援センター

ぽっぽで遊ぼう

おもちゃで遊んだり、ハイハイしたり、ゆっくり遊びましょう！自己紹介をしてお母さん同士も交流を深めましょう！

時 4月24日（金） 9:30～11:30

場 子育て支援センター



その他の活動

◆ぽっぽの広場（妊婦・0・1・2・3歳児対象）

市の管理栄養士さんが食についてのお話をしてくれます。食べることで悩んでいるお母さん、ぜひ聞きに来てください！

時 4月28日（火） 10:00～11:30

場 子育て支援センター

※お願い※

・参加を希望される人は、準備等の都合がありますので、あらかじめ電話でご連絡ください。
・駐車場は、児童館の駐車場を含め2か所あります。分からない場合はお問い合わせください。
・駐車スペースが少ないので、お近くの方は徒歩か自転車での利用をお願いします。

4/1（水）～15（水）までは準備期間とさせていただきます、園庭のみ開放します。



問い合わせ先

四万十市地域子育て支援センター
“ぽっぽ”

右山元町1丁目2-10 ☎（35）3748



令和2年度 脳ドック検診費用助成

脳ドック検診は、自覚症状のない脳の疾患を早期発見することで、くも膜下出血や脳梗塞といった脳卒中の予防につながる大変有効な検診です。次のとおり募集を行いますので、この機会にぜひご利用ください。

▶**募集対象者** 40歳以上の市内に住所を有する人(令和3年3月31日時点)

▶**脳ドック検診を受けられない人**

※次の項目のいずれかに該当する人はお申し込みできません。申込前に必ずご確認ください。

- ☐ 脳の疾患で治療中または過去に治療を受けたことがある人
- ☐ 心臓ペースメーカーを装着している人
- ☐ 体内に金属や電子機器が埋め込まれている人
- ☐ 体に入れ墨をしている人
- ☐ 閉所恐怖症の人
- ☐ 1時間程度のあおむけができない人
- ☐ 生活習慣病予防に関する健康診査(特定健診など)を受診する予定のない人
- ☐ 職場等で脳ドック検診の費用助成を受けることができる人

気になる症状がある方は、
脳ドック検診を待たずに
脳神経外科等への早期受
診をお勧めします。

▶**募集人数**

[どちらか一方のみ申し込み可能]①市民病院で受診(150名) ②市民病院以外で受診(10名)

※MRI、MRAを含む脳ドック検診を実施している医療機関等(県内外問わず)が助成対象

※申込者数が募集人数を超えた場合は、過去に市の脳ドック検診費用助成を受けたことのない人を優先し、抽選にて助成対象者を決定します。

▶**申込期間** 4月6日(月)～17日(金)※土・日を除く。

▶**申込方法**

窓口・郵送(当日消印有効)および電話

※申請書は申込開始日から下記窓口で配布し、市公式ホームページにも掲載します。

※電話申込の場合は仮受付となるため、助成対象者の決定後にあらためて書面による申込が必要です。

※窓口での申込には本人確認書類(免許証や保険証等)および印鑑をご持参ください。



▶**その他**

- ・検診費用、検査内容等については、受診する医療機関で異なります。
- ・市民病院以外で受診する場合は、一度全額自己負担し、後日市へ助成金の申請をしてください。
(18,800円を限度とし、検診費用の7割を助成)
- ・市民病院で受診する場合は、市民病院から受診日を連絡します。
- ・市民病院以外で受診する場合は、交付決定後に医療機関を予約し、令和3年2月末までに受診してください。

【問い合わせ・申込先】

(本庁)健康推進課 健康増進係 ☎(34) 1115 (総合支所)保健課 保健係 ☎(52) 1132

市民病院・西土佐診療所 令和2年2月 外来・入院延患者数

【市民病院】

外来延患者数	3,545人
入院延患者数	1,158人

☎市民病院 ☎(34) 2126

【西土佐診療所】

外来延患者数	849人
入院延患者数	379人

☎西土佐診療所 ☎(52) 1011

～市民病院だより～ vol.20

2月27日に、火災避難訓練を実施しました。

1階健康管理センターより出火した想定のもと、通報訓練、避難訓練、初期消火訓練、重要書類・物品の非常持出訓練を行いました。

また、消火器を使った消火訓練や、5階からの避難袋による避難訓練も実施しました。

今後も患者さまをはじめ、皆さまの安全確保のため、万一来に備えて職員一人一人が冷静、迅速に行動できるよう引き続き実施していきます。

☎市民病院 ☎(34) 2126





1年に1度は健診を
～健康は自分で～

保健カレンダー



+	月日	時間	事業名	該当地区	場所
+ 健診・検診 教室・学習会 献血	1日(水)	12:50～13:30	3か月児・7か月児健診		健康管理センター
	8日(水)	10:00～11:30	ママ＆チルドレン		具同体育センター
		12:30～14:30			中村警察署
	9日(木)	16:15～17:45	献血		四万十看護学院
		9:00～12:00			高知県幡多総合庁舎
		14:00～15:45			高知県幡多土木事務所
		9:00～11:00	出張健康相談		JA高知県西土佐支所
	14日(火)	12:50～13:30	1歳9か月児健診		健康管理センター
	15日(水)	12:50～13:30	7か月児・10か月児健診		健康管理センター
	17日(金)	9:30～11:00	乳幼児相談		健康管理センター
		個別通知	胸部レントゲン(肺がん・結核検診)	具同地区	地区巡回
	21日(火)	12:50～13:30	3歳児健診		健康管理センター
	22日(水)	10:00～11:30	ママ＆チルドレン		具同体育センター
		12:50～13:30	3か月児・7か月児健診		健康管理センター
		個別通知	胸部レントゲン(肺がん・結核検診)	下田地区	地区巡回
	23日(木)	13:30～	乳児・1歳6か月児・3歳児健診		西土佐保健センター
	24日(金)	個別通知	胸部レントゲン(肺がん・結核検診)	東中筋・中筋地区	地区巡回
	27日(月)	13:15～14:30	ママタッチ教室・離乳食相談・歯科相談		子育て支援センター“ぽっぽ”
	28日(火)	個別通知	胸部レントゲン(肺がん・結核検診)		西土佐地域内
5月	3日(日)	11:30～16:30	献血		フジグラン四万十
	4日(月)	9:00～12:30, 13:45～15:45			

【問い合わせ先】(本庁)健康推進課 ☎(34) 1115・☎(34) 1823 (総合支所)保健課 ☎(52) 1132

～食生活改善推進員(ヘルスメイト)として活動してみませんか～ 令和2年度 食生活改善推進員養成講座開催

食生活改善推進員(ヘルスメイト)は、食を通じた健康づくりをすすめるボランティアで、各地域でさまざまな食育活動に取り組んでいます。食に関する活動や、地域における活動に取り組みたいと感じている人は、ぜひ、養成講座で必要な知識と実技を学び、推進員として共に活動しましょう。

▶ヘルスメイトになるためには

- ①市が行う講義および実技を受講 ※20時間(20ポイント)以上
★研修会の日程や詳細については、お気軽にお問い合わせください。

研修名	内容	ポイント	備考
養成講座開講式 (5月15日(金)11時～12時予定)	ヘルスメイトの活動についてご説明します	1	<必須>
第2～6回食改研修会	調理実習2時間(2ポイント)×5回	8	4回以上参加
	講義2時間(2ポイント)×5回	11	選択して11ポイント以上(ただし、運動+理論2ポイントを含むこと。)
四万十市医療公開講座	講座2時間(2ポイント)×2回		
その他食改事業への参加	1回あたり2ポイント		
運動に関する研修会・事業	運動+理論2ポイント<必須>		

②講座終了後に食生活改善推進協議会に加入していただきます。1年間で必要ポイントの取得が難しい場合は、翌年度に不足した内容の講義および調理実習を受講することができます。

- ▶受講対象者 四万十市にお住まいの人(性別・年齢不問)
▶受講料 無料 ▶申込期限 4月27日(月)

【問い合わせ・申込先】

(市)健康推進課 健康増進係内 食生活改善推進協議会事務局 ☎(34) 1115



市では、「高齢者が住み慣れた地域で、すこやかで、安心して暮らせるまち」を目指して、次の在宅サービスを行っています。お気軽にお問い合わせください。

在宅介護手当の支給

要介護3～5の認定を受けた人を在宅で常時介護している人に支給します。ただし、次のような支給要件があります。

- 利用月の居宅介護サービスの費用が在宅サービスの支給限度額の半額以内であること
- 介護者および要介護者に介護保険料の滞納がないこと
- 1か月のうち半分以上は在宅で生活していること
- 要介護3の人は過去1年以内にサービスを利用していない など

■月額7,000円(1年を3期に分け、1期につき4か月分を支給)

家族介護用品の支給

要介護4以上の認定を受けた人を在宅で常時介護している市民税非課税世帯を対象に、市内協力店で介護用品を購入できるクーポン券(月1枚)を支給します。ただし、1か月のうち半分以上は在宅で生活していることが条件です。

■支給金額:クーポン券1枚につき6,000円(1年を4期に分け、1期につき3か月分を支給)

住宅改造支援事業 ※事前の申請が必要

要支援1から要介護5までの認定を受けた人で、世帯の主たる生計中心者の前年の所得税額が30万円未満の世帯に属する人を対象に、居住する住宅を、身体の状況に応じて安全かつ利便性に優れたものに改造する場合に、予算の範囲内で補助金を交付します。

■補助基準額:補助対象改造費用上限100万円に対し2/3以内

介護保険料の滞納がある場合は、これらのサービスが受けられないことがあります。

保険料は必ず納めましょう

【問い合わせ先】

(本庁)高齢者支援課 介護保険係 ☎(34) 1165 (総合支所)保健課 保健係 ☎(52) 1132



令和2年度 一般住民向け 介護技術セミナー

専門職による実技指導を中心に、実際に身体を動かしながら正しい介護技術を身に付けられる内容です。受講後は、介助士として介護施設等での就職やボランティア活動などを紹介します。家族の介護に役立つほか、正しい介護技術の知識の普及、助け合いや支え合いへのつながりを期待しています。

- ▶対象者 四万十市に住所を有する一般の人で、原則全日程に参加できる人
- ▶場所 健康管理センター 1階(市民病院敷地内)
- ▶時間 13:30～15:30
- ▶参加費 1,000円
- ▶定員 15名
- ▶講師

えっころネット(幡多地域の医療・介護の専門職で構成するボランティア団体)の理学療法士・介護福祉士

▶日程と内容

4/16(木) オリエンテーション、床・椅子からの立ち上がり	10/15(木) 認知症ケアについて
5/13(水) 移動の介助(車椅子・歩行・階段)	11/19(木) 口腔ケアについて
6/18(木) 介護保険制度・成年後見制度について	1/21(木) 更衣介助・排泄介助
7/15(水) 姿勢管理(寝た姿勢・座った姿勢)、福祉用具	2/18(木) 薬の知識
9/17(木) 寝返り、起き上がり介助	3/17(水) 介助全般の振り返り・認定試験

- ▶申込期限 4月10日(金)※定員になり次第締め切り
- ▶申込方法 電話

【問い合わせ・申込先】

四万十市社会福祉協議会(担当 おだに 小谷) ☎(35) 3011 FAX(35) 5241 E-mail:s-odani@shimanto-s.or.jp

あん摩、マッサージ、指圧、はり、きゅう施術費助成

市民の健康保持と福祉の増進を図るため、保険適用外のあるあん摩、マッサージ、指圧、はり、きゅうの施術費の助成を行っています。ご自身の健康のために、ぜひご利用ください。

▼対象者

四十万市内に住民票のある満70歳以上の人、または身体障害者手帳（1級または2級）を有する人

▼助成額・利用回数

施術1回につき施術料金の半額

※1000円を上限とし、1000円

未満は切り捨て

※年度内12回以内で、市が指定する

施術所での利用が対象

※平成31年度分の施術券は4月1日

以降使用できませんので、あらためて申請をお願いします。

▼申請方法

助成を受けるには、事前に市が発行する施術券が必要です。左記窓口までお越しください。本人以外が申請する場合は委任状が必要です。

▼申請時に必要なもの

・本人確認書類（免許証や保険証等）
・印鑑

【問い合わせ・申請先】

（本庁）健康推進課 健康増進係

☎（34）1115

（総合支所）保健課 保健係

☎（52）1132

介護予防「温水トレーニング教室」

この教室は、膝や腰への負担が少ない水中運動により筋肉を鍛え、柔軟性を維持・向上させるとともに、日常生活に運動を取り入れることを目的として、高齢者を対象とする教室です。

水中ストレッチやアクアビクスなど、体力に自信がない人でも無理なく楽しめる内容ですので、お気軽にご参加ください。

▼期間

5月～9月

▼時間

12時15分～13時15分（受付11時30分）

▼場所

市立温水プール（安並）

▼コース／定員

・毎週月曜コース（全15回）／40人
・毎週金曜コース（全15回）／40人

※申込者が定員を超える場合は、初めての人、全日程参加できる人を優先

※スイミングキャップ着用必須

▼対象者

65歳以上で市内に住所を有し居住している人

※持病のある人は事前にかかりつけ

医師に確認してください。

▼講師

（公財）四十万市スポーツ協会委嘱の講師

▼参加料

1500円（プール入場料無料）

▼募集期間

4月3日（金）～22日（水）

【問い合わせ・申込先】

（公財）四十万市スポーツ協会事務局

☎（34）2071

第54回幡多ふれあい医療公開講座

▼日時

4月12日（日）13時30分～15時30分

▼場所

健康管理センター（市民病院敷地内）

▼講座内容

①よくわかる腎臓のおはなし
高知大学臨床疫学講座
特任教授 佐田 憲映
②よく知って安心
幡多けんみん病院外科治療の実際
覗いてみよう腹腔鏡手術の世界

幡多けんみん病院
消化器外科部長 桑原 道郎

▼参加費 無料（健康パスポート対象）

【問い合わせ先】

幡多けんみん病院 経営事業課

☎0880（66）2222（代表）

（市）健康推進課 健康増進係

☎（34）1115

その他・相談

弁護士資格のある人権擁護委員による人権相談（無料）

次の日程により、弁護士資格のある人権擁護委員が人権相談をお受けします。特に、法律関係についてお困り、お悩みの人は、ご相談ください。

▼開設日

奇数月の第4木曜日（原則）
5月28日（木）、7月30日（木）、
9月24日（木）、11月26日（木）、

令和3年1月28日（木）、3月25日（木）
▼時間 13時から15時まで
▼開催場所
高知地方事務局四十万支局
（右山五月町3番12号中村地方合同庁舎2階）

▼申込方法

電話で事前にご予約ください。

▼その他

相談時間一人30分以内。相談は無料、秘密は厳守します。

【問い合わせ・予約先】

高知地方事務局四十万支局

☎（34）1600

犯罪被害に関する出張法律相談

こうち被害者支援センターでは、事件や事故等の被害者を対象に、弁護士と犯罪被害相談員による無料の出張法律相談を実施しています。事前にお申し込みのうえ、ぜひご利用ください。

▼日時

奇数月の第3火曜日
5月19日、7月21日、9月15日、11月17日、令和3年1月19日、3月16日
13時30分～15時30分

▼会場

幡多総合庁舎2階会議室
（中村山手通19）

【問い合わせ・申込先】

こうち被害者支援センター
☎088（854）7511
（平日10時～16時）

定期相談所

	日 時	場 所	相談内容	問い合わせ先
行政相談所	4月20日(月) 13時～16時	社会福祉センター	国や県、市の仕事に対する苦情や要望 《相談委員》正木 卓夫 平石 真理子	(本庁)総務課 ☎(34) 1804 (総合支所)地域企画課 ☎(52) 1111
	4月10日(金) 9時～12時	大宮生活改善 センター	《相談委員》中平 晋祐	
特設人権相談所	4月3日(金) 10時～12時 13時～15時	障害児福祉施設 わかふじ寮	金銭・相続・借地借家・結婚・離婚・セク ハラ・DV・いじめ・児童虐待など人権 に関する問題(無料・秘密厳守)	高知地方法務局 四万十支局 ☎(34) 1600 FAX(34) 1601
	4月10日(金) 9時～12時	大宮生活改善 センター		

図書館だより

開館時間 (本館) 9:00～19:00
(分館) 10:00～18:00

令和2年
4
April

一般書

新着おすすめ8+8

愛するいのち、いらないうちの父が運転をやめません
〈銀の鯨亭〉の御挨拶
裁判官も人である
自分の居場所をつくる働き方
新聞紙体操
帝都地下迷宮
藤井弁当

富士本 由紀
垣谷 美雨
小路 幸也
岩瀬 達哉
中里 桃子
林 泰史
中山 七里
藤井 恵

新着図書(368冊)

NHKスペシャル絵本恐竜超世界
こはるとちはる
バパトラ
プレストとゼストリンボランドをいく
へんかしらそうかしら
へんなともだちマンホーくん
まいごのしにがみ
歴史ごはん

三木 茂
北澤 平祐
きむら ゆういち
モーリス・センダック
高部 晴市
村上 しいこ
いとう みく
永山 久夫

児童書／えほん

★休館日の案内★
4月24日(金)館内整理日

★サイネージを設置しました★

市役所1階ロビーにて、図書館用のサイネージ(液晶パネル)を設置しました。各月の図書館イベント情報や、休館日のお知らせなどを発信しておりますので、ご覧ください。

★一般行事★

『若玉つくり』

・日時 4月18日(土)13時30分～(開場13時15分)

・場所 市立図書館 多目的ホール

・対象 大人 ・参加費 無料

・定員 15人

・申込 事前申込制(図書館カウンターか電話にて)
※変更の可能性ありますので、詳しくは図書館カウンター
または電話でお問い合わせください。

問 市立図書館 ☎(35) 2923

がんの相談をお聞きます

あなたががんになったとき、もしくはあなたが大切な人ががんになったときに、途方に暮れないよう、がんについての一般的な情報や治療、療養に関する不安や心配ごと、病状との付き合い方やセカンドオピニオン、がん検診等、がんに関することをご相談ください。

4月から開設しますので、ご予約のうえお気軽にご相談ください。

▼対象

患者やご家族、地域の方々等

※相談時間は一組につき30分ほど

※相談費用は無料

▼受付時間

9時～17時(土・日・祝日を除く。)

▼場所

幡多健診センター

(宿毛市山奈町芳奈3番9号)

▼相談員

上岡 教人(幡多健診センター、前幡多

けんみん病院副院長)

▼相談日時

電話でご相談ください。(予約制)

【問い合わせ・予約先】

幡多健診センター

☎0880(66)2800(代表)



「広報しまんと」
スマートフォンで
配信中!



お誕生 おめでとう



(令和2・3・5届出分まで)

住所 赤ちゃん 保護者

中村丸の内	山沖	一禾	一哉
中村丸の内	田中	さんご	三万
中村京町	佐竹	礼都	潤一
中村東町	松本	鳳希	真和
佐岡	松橋	海虎	綾
古津賀	横田	楓翔	洸明
古津賀	井上	奈桜	和幸
具同	山崎	菜々葉	僚也
具同	浜田	一嬉	裕貴
具同	戸田	奈緒	雄大
渡川	赤松	操	新
具同田黒	白井	寅太郎	功三
国見	後田	紗菜	翔平
磯ノ川	土居	空架虹	俊貴
深木	中野	櫻子	峻輔
初崎	谷田	詩太	善貴
平野	寺尾	実莉	俊介
大用	新田	来実	和徳
西土佐須崎	岡村	冬華	冬威
西土佐江川崎	濱田	黎鳳	英

ご冥福を お祈りします

(令和2・3・5届出分まで)

住所 氏名 享年

中村大橋通	林	初子	99
中村桜町	小谷	洋見	87
中村一条通	毛利	福代	79
中村東町	有田	三郎	49
右山五月町	杉本	沙紀	40
不破上町	小川	久美子	54
古津賀	松本	喜秋	86
安並	岡崎	チカエ	90
安並	福留	保	86
秋田	安田	和雄	78
具同	山下	忠	77
具同	濱田	吉子	93
具同	豊永	範夫	68
渡川	中澤	紀彦	79
渡川	酒井	忠志	103
具同田黒	弘田	秀子	89
具同田黒	岡崎	由美	67
森沢	亀岡	亀子	98
国見	岡山	千代庫	83
有岡	橋田	壽子	97
有岡	岡田	正人	71
磯ノ川	木村	房子	99

山	初	竹	下	下	井	井	蔵岡	田野川	西土佐口屋内	西土佐藤ノ川	西土佐下家地	西土佐江川崎	西土佐江川崎	西土佐江川	西土佐江川
路	崎	島	田	田	沢	沢	甲	甲	澤田	那須	松浦	芝	竹本	柴	安藤
矢野川	加用	近藤	向井	筒井	江口	永橋	福留	福留	和田	和須	正美	和雄	忠	千代子	芳子
松美	繁尾	博	三貴子	静	泰助	操	良子	建男	愛子	嗣子	正美	和雄	忠	千代子	芳子
78	97	84	82	88	96	87	93	87	88	85	92	88	82	93	95

「お誕生おめでとう」、「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、家族の方が希望された場合に掲載することとしています。

掲載を希望される場合は、
(本庁)市民・人権課 ☎(34) 1113 まで必ずご連絡ください。

「新型コロナウイルス感染症に 関連した人権への配慮について」

○感染症についての正しい知識
情報に基づいた判断、行動を！

○人権に関する相談について

新型コロナウイルス感染症が世界中で広がりを見せており、国内そして高知県内においても多数の感染例が報告されています。持病をお持ちの方や高齢等で免疫力の下がっている方々にとつて、肺炎が致命傷となる場合もあるという点では決して甘く見てはいけません。それは新型コロナウイルスに限ったものではなく、必要以上に恐れてしまふと他の方面で悪影響が生じてしまふます。経済面もしかり、感染者や感染の可能性のある方に対して、そのことだけをもって不当な扱いをすることは人権侵害にあたります。

◆みんなの人権110番(全国共通人権相談ダイヤル)
☎0570(003)110
受付時間
8時30分から17時15分まで
(土・日・祝日を除く。)

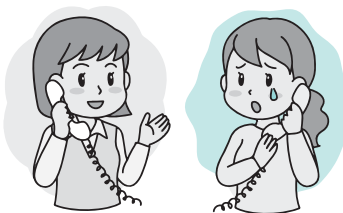
◆子どもの人権110番
☎0120(007)110
受付時間
8時30分から17時15分まで
(土・日・祝日を除く。)

◆外国語人権相談ダイヤル
☎0570(090)911
受付時間
9時から17時まで
(土・日・祝日を除く。)

市民の皆さまにおかれましては、感染された方ならびにそのご家族、職場の方や知人など感染者と接触された方々、医療関係者、海外からの帰国者、外国人の方々に対する誹謗・中傷など差別的な言動は決してなさないようにお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症について正しく理解し、冷静な判断、行動を心がけましょう。

(市)市民・人権課
人権啓発センター



募集

教室・講座

催し

スポーツ

健康・福祉

その他・相談



当直医



※当番については変更になる場合がありますので、各医療機関へ事前に電話でお問い合わせください。

3月29日(日)	吉井病院	☎(34)5005
4月5日(日)	市民病院	☎(34)2126
12日(日)	佐々木整形外科	☎(34)7177
19日(日)	市民病院	☎(34)2126
26日(日)	小原外科胃腸科	☎(35)0108
29日(水)	幡多病院	☎(34)6211
5月3日(日)	市民病院	☎(34)2126
4日(月)	さくらクリニック	☎(35)2555
5日(火)	正木整形外科	☎(34)5252
6日(水)	森下病院	☎(34)2030

人のうごき ~2月末日現在~ ()内は、前月との差

総人口	33,602人	(△19)	転入	67人
男	15,930人	(△6)	転出	56人
女	17,672人	(△13)	出生	19人
世帯数	16,609世帯	(4)	死亡	49人

4月実施の統計調査

調査名	該当地区
労働力調査	中村大橋通、具同馬越

【問い合わせ先】(県)総務部統計分析課 ☎088(823)9344

有料広告
掲載スペース

日直指定水道業者



●水道料金は口座振替で●

3月28日(土)	(有)大同設備	☎(35)4879
29日(日)	(有)山下建設	☎(33)0653
4月4日(土)	豚座建設(株)	☎(34)6031
5日(日)	(有)平野水道	☎(35)2316
11日(土)	森下住宅器機	☎(34)4855
12日(日)	土居水道工事店	☎(32)1095
18日(土)	中村水道工事センター	☎(35)4323
19日(日)	(株)中村住設	☎(34)3621
25日(土)	(有)大杉設備工業	☎(34)2324
26日(日)	(有)福永工業	☎(35)5996
29日(水)	(有)カキタ二設備	☎(33)0660
5月2日(土)	(有)夕部設備	☎(37)3383
3日(日)	(株)奥宮工業	☎(37)5151
4日(月)	(有)大同設備	☎(35)4879
5日(火)	(有)山下建設	☎(33)0653
6日(水)	豚座建設(株)	☎(34)6031

水道の使用を開始・中止するときは…

引っ越しなどで水道の使用を開始、中止または使用者の名義を変更するときは、事前に下記までご連絡をお願いします。

【問い合わせ・連絡先】(本 庁)上下水道課 ☎(34)1711
(総合支所)産業建設課 ☎(52)1114

「広報しまんと」5月号は
4月22日(水)発送予定です



有料広告
掲載スペース